

令和8年度 単位互換科目・共同開講授業科目一覧

福岡市西部地区五大学連携 単位互換科目・共同開講科目 連絡窓口

大学名	No.	窓口	連絡先
九州大学	No.1~No.17 (17)	学務部学務企画課企画調査第二係	092-802-6072
西南学院大学	No.18~No.54 (37)	教育支援部教務課	092-823-3305
中村学園大学	No.55~No. 69(15)	教務部学修支援課	092-851-6742
福岡大学	No.70~No.111 (42)	教務部事務部教務一課	092-871-6631 (内線 2515)
福岡歯科大学	No.112 (1)	学務課教務係	092-801-1884 内線(1148)

NO.	開講大学	担当部局	開講場所 (キャンパス等)	科目名	科目名(英訳)	担当教員	内容	対象者	履修条件	受入可能 人数	単 位	開講形態 集中・土日開講等	通隔授業 の形態	申込 締切等	授業開始日	試験日
1	九州大学	ロバート・フアン/アントレプレナーシップセンター(QREC)	伊都キャンパス	アントレプレナーシップ入門	Introduction to Entrepreneurship	金子 晃介	アントレプレナーシップの基礎を学ぶ。アントレプレナーシップとは「変化を探し、変化に対応し、変化を機会として活用することである(Drucker,1993)。起業機会を発見あるいは創造し、それを創造性に富むアイデアで翻訳あるいは拡充強化することで具体化していくプロセスである。本講義では、このプロセスに沿いながら、起業機会の発見やアイデア創出、具体化の方法論の基礎を学ぶ。講義では必要な知識の伝達に加えて、ワークショップやグループワーク等を組み合わせた学生参加型の体験的な学習を重視する。	学部生のみ	特になし	20人程度	2	春学期 毎週水曜4-5限目 (14:50~18:10)	-	4月1日(水)	4月8日(水)	期末試験は実施しない
2	九州大学	ロバート・フアン/アントレプレナーシップセンター(QREC)	ONE FUKUOKA BLDG. 6F	ベンチャー・ファイナンス	Venture Finance	北川 裕憲	ベンチャーの立ち上げから上場までの成長過程におけるファイナンスに関する理論と実践。現在も上場ベンチャー企業やCFOとして第一線を歩む講師が経験した実務(上場準備も含む)や社会で実際に発生しているリアルケースも使用し、理論だけでなく、実務的な内容も同時に学び、起業家や投資家、証券会社など様々な視点からファイナンスを「使える」ようにすることを旨とする。また、実際のケースを学ぶ機会として、実務家のゲスト講師も登壇予定。	学部生・修士	特になし	5人程度	2	5月30日(土)・6月6日(土)・6月13日(土)・6月20日(土)・6月27日(土)・7月11日(土)・7月18日(土)・7月25日(土)9:00-12:00	-	5月7日(木)	5月30日(土)	7月25日(土)
3	九州大学	ロバート・フアン/アントレプレナーシップセンター(QREC)	伊都キャンパス	アイデア・ラボ I	Idea Lab I	原口 唯	多くのアイデアの中から、精査、選択の過程を経て実際に実行できるものは1つだけ。そうであれば、最初に出るだけ多くを創出できれば成果は得られない。本講義では身近な材料を用いながら、発散的技法を使い短時間で多くのアイデアを創出した上で、収束手法により最適なアイデアを選択する演習を行う。アイデア創出をグループ単位で行うことで、より良い解決案を発案するために、どのようにグループを刺激し活性化するかグループ・ダイナミクスのスキル向上の機会を合わせて提供する。一部の講義ではゲストによる講義も計画している。	学部生・修士	「アントレプレナーシップ入門」を受講済みであることが望ましい	20人程度	2	夏学期 毎週水曜4-5限目 (14:50~18:10)	-	5月20日(水)	6月10日(水)	期末試験は実施しない
4	九州大学	ロバート・フアン/アントレプレナーシップセンター(QREC)	伊都キャンパス	Introduction to Your Start-Up (English)	Introduction to Your Start-Up (English)	NERGUI ENKHZAYA	本講義は、学生自身のアイデアを行動に移し、スタートアップとして形にするための知識とスキルを身につけることを目的とした、実践的な科目である。ワークショップ、ユーザーリサーチ、ピッチなどの活動を通じて、アイデアを具体的なアクションへと転換するプロセスを体験的に学ぶ。また、福岡および日本のスタートアップ環境や、起業に必要な支援制度、エコシステム、ビジネス文化への理解を深める。さらに、福岡の起業家やスタートアップ支援機関の担当者などをゲストスピーカーとして招き、実際の経験に基づく知見やアドバイスを直接聞くことができる貴重な学習の場を設ける。	学部生・修士	特になし	10人程度	2	秋学期 毎週水曜4-5限目 (14:50~18:10)	-	9月16日(水)	10月7日(水)	期末試験は実施しない
5	九州大学	ロバート・フアン/アントレプレナーシップセンター(QREC)	伊都キャンパス センター5号館7階5725教室	ニュービジネス・クリエーション -ビジネス・プランニング-	New Business Creation -Business Planning-	杉本 将隆	実際のアイデアフラッシュからビジネスシードを見出し、最終的に「勝てる」ビジネスプラン(事業計画)として結実させるまでのプロセスを習得する。履修者はアントレプレナーの視点から市場機会を分析し、コアコンピタンス(中核的競争優位)や顧客価値をどのように創出するか、顧客獲得や販路開拓をどのように実現するか、競合に対する差別化の優位性をどのように構築するか、収益化できるビジネスモデルをどのように構築するかなどについて、大手グローバルコンサルティングファームの現役コンサルタントによるライブ講義を積みながら、グループワークを通して体験的に事業創造手法について学ぶ。最後に、各グループによるビジネスプラン発表会を開催し、相互学習・創発の機会を提供する。	学部生・修士	特になし	5人程度	1	10月25日(日)10:00-17:00 11月8日(日)10:00-17:00	-	10月1日(木)	10月25日(日)	期末試験は実施しない
6	九州大学	文学部	伊都キャンパス	人文学A-2	The Humanities A-2	(代表教員) 光藤宏行 教授	人文学科共通科目「人文学」は、九州大学文学部各専門分野のトピックにとどまらず、より広い視野から人文学というものをとらえていくための科目です。シラバスは作成中のため、3月中旬に掲載予定です。 <a href="https://www3.lit.kyushu-u.ac.jp/~syllabus/cgi-bin/table2026.cgi?thisyear=2026&amp;num=1900605B&amp;show=S0110000&amp;big=B1000&amp;each=1">https://www3.lit.kyushu-u.ac.jp/~syllabus/cgi-bin/table2026.cgi?thisyear=2026&amp;num=1900605B&amp;show=S0110000&amp;big=B1000&amp;each=1</a>	学部2年~4年	なし	10人	1	秋学期 毎週水曜2限(10:30~12:00)	対面	8月28日(金)	10月1日(木)	期末試験は実施しない
7	九州大学	文学部	伊都キャンパス	人文学B-2	The Humanities B-2	(代表教員) 森平雅彦 教授	人文学科共通科目「人文学」は、九州大学文学部各専門分野のトピックにとどまらず、より広い視野から人文学というものをとらえていくための科目です。シラバスは作成中のため、3月中旬に掲載予定です。 <a href="https://www3.lit.kyushu-u.ac.jp/~syllabus/cgi-bin/table2026.cgi?thisyear=2026&amp;num=1900606B&amp;show=S0110000&amp;big=B1000&amp;each=1">https://www3.lit.kyushu-u.ac.jp/~syllabus/cgi-bin/table2026.cgi?thisyear=2026&amp;num=1900606B&amp;show=S0110000&amp;big=B1000&amp;each=1</a>	学部2年~4年	なし	10人	1	冬学期 毎週水曜2限(10:30~12:00)	対面	8月28日(金)	10月1日(木)	期末試験は実施しない
8	九州大学	文学部	伊都キャンパス	人文学C-2	The Humanities C-2	(代表教員) 小笠原弘幸教授	人文学科共通科目「人文学」は、九州大学文学部各専門分野のトピックにとどまらず、より広い視野から人文学というものをとらえていくための科目です。シラバスは作成中のため、3月中旬に掲載予定です。 <a href="https://www3.lit.kyushu-u.ac.jp/~syllabus/cgi-bin/table2026.cgi?thisyear=2026&amp;num=1900607B&amp;show=S0110000&amp;big=B1000&amp;each=1">https://www3.lit.kyushu-u.ac.jp/~syllabus/cgi-bin/table2026.cgi?thisyear=2026&amp;num=1900607B&amp;show=S0110000&amp;big=B1000&amp;each=1</a>	学部2年~4年	なし	10人	1	秋学期 毎週水曜2限(10:30~12:00)	対面	8月28日(金)	10月1日(木)	期末試験は実施しない
9	九州大学	文学部	伊都キャンパス	人文学D-2	The Humanities D-2	(代表教員) 伊藤 拓真 准教授	人文学科共通科目「人文学」は、九州大学文学部各専門分野のトピックにとどまらず、より広い視野から人文学というものをとらえていくための科目です。シラバスは作成中のため、3月中旬に掲載予定です。 <a href="https://www3.lit.kyushu-u.ac.jp/~syllabus/cgi-bin/table2026.cgi?thisyear=2026&amp;num=1900608B&amp;show=S0110000&amp;big=B1000&amp;each=1">https://www3.lit.kyushu-u.ac.jp/~syllabus/cgi-bin/table2026.cgi?thisyear=2026&amp;num=1900608B&amp;show=S0110000&amp;big=B1000&amp;each=1</a>	学部2年~4年	なし	10人	1	冬学期 毎週水曜2限(10:30~12:00)	対面	8月28日(金)	10月1日(木)	期末試験は実施しない
10	九州大学	芸術工学部	大橋キャンパス	文化財論	Heritage Studies	福島 綾子	文化財の概念が国際的な形成過程、歴史的建造物の保存修復、リノベーションなどの理論、事例、手法を学ぶ。詳細はシラバスを参照。	学部3年生以上	特になし	特になし	2	後期 水曜3限 (13:00-14:30)	-	9月15日(火)	10月1日(木)	期末試験は実施しない。 授業参加姿勢、プレゼンによって成績をつける。
11	九州大学	基幹教育院(農学部)	福岡演習林(椎葉)	森林科学入門(里山林コース)	Introduction to Forest Science (Satoyama Japanese Forest Course)	○片山歩美 榎木勉 吉和正明 阿部隼人	森林での観察や観測など実体験を通じて得られた情報をもとにグループ間で議論することで森林科学の基礎を学ぶとともに、課題設定・解決・評価のプロセスから科学的思考の訓練を行います。本コースでは、福岡市近郊の里山林を対象にします。比較的身近にある森林から様々なことを学ぶことができます。	1・2年生(学部は問いません)	ガイダンス(6月上旬予定・オンライン)に参加すること 森林での実習を履修し進んで参加でき、自然や生物に関心のある学生 現地集合ができる学生 学生教育研究災害傷害保険(学研災)に加入のこと	3名程度	2	集中(3泊4日)	-	6/18(木)(予定)	8月25日(火)~8月28日(金)	期末試験は実施しない
12	九州大学	基幹教育院(農学部)	宮崎演習林(椎葉)	森林科学入門(山岳森林コース)	Introduction to Forest Science (Mountain Forest Course)	○古賀優也 久米朋宣	野外における講義・実習を通じて、人間や生物と環境との関わりについて学びます。山岳森林コースでは、宮崎演習林にて「山岳地の森林の成り立ちや構造」をテーマとします。	1・2年生(学部は問いません)	ガイダンス(6月上旬予定・オンライン)に参加すること 森林での実習を履修し進んで参加でき、自然や生物に関心のある学生 現地集合ができる学生 学生教育研究災害傷害保険(学研災)に加入のこと	4名以内	2	集中(4泊5日)	-	6/18(木)(予定)	8月24日(月)~8月28日(金)	期末試験は実施しない
13	九州大学	基幹教育院	九州大学山の家および九州地区九重共同研修所	国際日本語イベント合宿講座	International Japanese Debate Camp	Hahn, Aaron	(1)日本語イベント活動を通じて、国際交流を回り、他の参加者と協働することを学ぶ。 (2)イベントの基本的な方法を理解し、論議の分析、資料調査、スピーチ原稿作成、質疑応答、立論、反駁、最終弁論の方法などを学ぶ。(3)定められた論議(後日発表)についての争点を理解し、自分自身の判断の形成に役立てる。 *合宿講座の現地参加は必須ですが、事前準備の活動についてはオンライン参加、動画視聴などで対応できます。	学部	日本語が母語でない場合は、日本語能力試験N2以上。	10名程度	2	前期集中(合宿講座8/19-23)	-	6月2日(火)(予定)		期末試験は実施しない
14	九州大学	基幹教育院(芸術工学部)	基幹教育院(芸術工学部)	社会包摂とデザインA	Design of diversity and inclusion A	尾方義人他	アントレプレナーシップの基礎を学ぶ。アントレプレナーシップとは「変化を探し、変化に対応し、変化を機会として活用することである(Drucker,1993)。起業機会を発見あるいは創造し、それを創造性に富むアイデアで翻訳あるいは拡充強化することで具体化していくプロセスである。本講義では、このプロセスに沿いながら、起業機会の発見やアイデア創出、具体化の方法論の基礎を学ぶ。講義では必要な知識の伝達に加えて、ワークショップやグループワーク等を組み合わせた学生参加型の体験的な学習を重視する。	学部生/大学院生	特になし	制限なし	1	春学期 毎週火曜1限目	オンライン	4月3日(金)	4月14日(火)	期末試験は実施しない
15	九州大学	基幹教育院(芸術工学部)	基幹教育院(芸術工学部)	社会包摂とデザインB	Design of diversity and inclusion B	尾方義人他	アントレプレナーシップの基礎を学ぶ。アントレプレナーシップとは「変化を探し、変化に対応し、変化を機会として活用することである(Drucker,1993)。起業機会を発見あるいは創造し、それを創造性に富むアイデアで翻訳あるいは拡充強化することで具体化していくプロセスである。本講義では、このプロセスに沿いながら、起業機会の発見やアイデア創出、具体化の方法論の基礎を学ぶ。講義では必要な知識の伝達に加えて、ワークショップやグループワーク等を組み合わせた学生参加型の体験的な学習を重視する。	学部生/大学院生	特になし	制限なし	1	夏学期 毎週火曜1限目	オンライン	5月27日(火)	6月16日(火)	期末試験は実施しない
16	九州大学	基幹教育院(芸術工学部)	基幹教育院(芸術工学部)	デザイン史A	Design History A	尾方義人他	「リテラシー型デザイン史 - 20世紀はどのようにデザインされたか」 ・理系デザイン、専門科目の基礎として、基本的な「デザイン史」として開講する。 ・概ね3つのタイムライン(19世紀後半、20世紀前半、20世紀後半+21世紀初め)にわけて、3デザイン史としての文脈を確実に理解させながら、建築・グラフィック・プロダクトのなどの領域から講義する。 ・できる限り、技術や文化との関連も意識してもらおうと検討する。	学部生/大学院生	特になし	制限なし	1	秋学期 毎週水曜2限目	オンライン	8月26日(水)	10月7日(水)	期末試験は実施しない

17	九州大学	地球社会 統合科学 府	伊都キャンパス	地球社会フィールド 調査法	Global Society Field Work Methods	オムニバス形式	調査計画の立案と実施方法、資料（史料、試料）・文献収集、実験・社会調査データ収集、調査研究上の倫理、調査結果の社会的還元方法、リスクマネジメントなど、様々なフィールドで調査するための基本を講義する。	修士課程学生	無し	10人	1	夏学期（6/10～7/29） 毎週水曜日 4限目（14:50- 16:20）	-	5月29日（金）	6月10日（水）	出席レポートにより 評価する。
18	西南学院 大学	-	西南学院大学キャン パス	新約神学A	New Testament Theology A	須藤 伊知郎	本年度前期は使徒パウロの神学を扱う予定。教科書、F. ハーン『新約聖書神学 I 上』と参考書を輪番で要約発表しクラス全体で討議する。 <a href="https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026019408-2026019408-0000001750">https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026019408-2026019408-0000001750</a>	学部3年生以上	特になし	若干名	2	前期 毎週水曜日3限 （13:40～15:20）	遠隔になる 場合 Moodleに てお知らせ	4月2日（木）	4月14日（火）	-
19	西南学院 大学	-	西南学院大学キャン パス	新約神学B	New Testament Theology B	須藤 伊知郎	本年度後期はF. ハーン『新約聖書神学 I 下』を教科書として、ヨハネ神学および2世紀の神学史への移行を扱う予定。教科書と参考書を輪番で要約発表しクラス全体で討議する。 <a href="https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026019409-2026019409-0000001750">https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026019409-2026019409-0000001750</a>	学部3年生以上	特になし	若干名	2	後期 毎週水曜日3限 （13:40～15:20）	遠隔になる 場合 Moodleに てお知らせ	9月7日（月）	9月29日（火）	-
20	西南学院 大学	-	西南学院大学キャン パス	新約釈義C	New Testament Exegesis C	須藤 伊知郎	新約釈義は、新約各文書のテキストを読み解き、その使信を解釈を通じて明らかにすることを目的とする。特定の歴史的・社会的状況において成立した文書を、その著者と最初の読者が置かれていた文脈に照らして、批判的に検討し、まず聖書の現場で語られている声に耳を傾ける。そのことは振り返って、第二のテキストである我々読者自身が置かれていた文脈を意図させ、現代の現場に響いて来るメッセージを聴き取ることへとつながる。本年度前期はマイ福音書から1コリント書の範囲から各種翻訳が異なっている箇所を取り上げ、ゼミナール形式で参加者が輪番で翻訳や注解書を参考にしながら釈義を発表し、クラス全体で討議した後、宣教の課題を分かち合う。 <a href="https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026019406-2026019406-0000001750">https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026019406-2026019406-0000001750</a>	学部2年生以上	特になし	若干名	2	前期 毎週水曜日3限 （13:40～15:20）	遠隔になる 場合 Moodleに てお知らせ	4月2日（木）	4月15日（水）	-
21	西南学院 大学	-	西南学院大学キャン パス	新約釈義D	New Testament Exegesis D	須藤 伊知郎	新約釈義は、新約各文書のテキストを読み解き、その使信を解釈を通じて明らかにすることを目的とする。特定の歴史的・社会的状況において成立した文書を、その著者と最初の読者が置かれていた文脈に照らして、批判的に検討し、まず聖書の現場で語られている声に耳を傾ける。そのことは振り返って、第二のテキストである我々読者自身が置かれていた文脈を意図させ、現代の現場に響いて来るメッセージを聴き取ることへとつながる。本年度後期は2コリント書から黙示録の範囲から各種翻訳が異なっている箇所を取り上げ、ゼミナール形式で参加者が輪番で翻訳や注解書を参考にしながら釈義を発表し、クラス全体で討議した後、宣教の課題を分かち合う。 <a href="https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026019407-2026019407-0000001750">https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026019407-2026019407-0000001750</a>	学部2年生以上	特になし	若干名	2	後期 毎週水曜日3限 （13:40～15:20）	遠隔になる 場合 Moodleに てお知らせ	9月7日（月）	9月30日（水）	-
22	西南学院 大学	-	西南学院大学キャン パス	クリティカルシンキング 入門(2)	Critical Thinking	山田 智久	この授業は、日本国内外で起こっている社会問題（賢いものから柔らかいものまで）に対して、思いつきではない論拠をもとにした議論ができる練習をします。最初は、教員がトピックを提示します。この提示を受け、資料を参考にした上で自分なりの考えをまとめ、登壇にクラス内でのディスカッションを行う、という流れで進みます。【扱うトピック（例）】転売行為は問題なのか/労働の対価としてのお金/人口削減（AI）のゆえに/寄付は名前を出さないで行うべきか*これらはあくまでも例です。履修者へのコース調査後、正式に決定します。 <a href="https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026080178-2026080178-0000010779">https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026080178-2026080178-0000010779</a>	2年次以上	特になし	若干名	2	前期 毎週火曜日1限 （8：50～10：30）	遠隔になる 場合 Moodleに てお知らせ	4月2日（木）	4月14日（火）	-
23	西南学院 大学	-	西南学院大学キャン パス	財務管理論 I	Financial Management I	郷 義哲	授業の前半は企業財務（ファイナンス）を学習する上で最小限必要となる基礎知識となる部分を紹介し、後半は、その基本的な知識を習得した上で、後半は、企業の財務政策にかかわる資金調達、投資意思決定、配当政策などの財務理論について学びます。具体的な授業の内容は以下の授業のカジュアルで紹介しています。なお下記授業計画は、あくまで予定であり、受講者の理解度等により変更することがあります。	2年次以上	特になし	20名程度	2	前期 毎週水曜日2限 （11：10～12：50）	遠隔になる 場合 Moodleに てお知らせ	4月2日（木）	4月15日（水）	7月29日（水）
24	西南学院 大学	-	西南学院大学キャン パス	eビジネス論	e-business	丸山 正博	授業の前半では、企業対消費者（B2C）電子商取引にはどのような特徴があるのか、主に店舗販売と比較しながら商流・資金流・物流・情報流にわたって企業、消費者にどのような変化が生じているかを考える。また後半では、企業間（B2B）電子商取引によって従来の企業間取引がどのように効率化したのか、生産、流通、営業、販売活動の多岐にわたってその変容を考えていく。講義中は質疑応答を多用して履修者の主体的考察を促すとともに、2回行う事例研究ではグループ討論を中心に行う。 <a href="https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026039151-2026039151-0000008611">https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026039151-2026039151-0000008611</a>	学部2年次以上	特になし	制限なし	2	前期 毎週金曜日3限 （13：10～14：50）	遠隔になる 場合 Moodleに てお知らせ	4月2日（木）	4月10日（金）	7月24日（金）
25	西南学院 大学	-	西南学院大学キャン パス	情報セキュリティ論	Information security	丸山 正博	eビジネスの普及によって情報セキュリティに関わることが多くなり、いかに解決するかについて考察する。具体的には非対面での本人確認手段として有効な暗号方式、インターネット上でとくに問題となりやすい個人情報の保護、知的財産の保護といった観点からのセキュリティ確保方法の3点を中心に学ぶ。講義中は質疑応答を多用して履修者の主体的考察を促す。なお、本授業は一部回数を遠隔で実施することがある。遠隔授業を行う回は、主にMoodleを用いたオンデマンド型コースとし、履修者には Moodleで別途詳細を連絡する。 <a href="https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026039152-2026039152-0000008611">https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026039152-2026039152-0000008611</a>	学部2年次以上	特になし	制限なし	2	後期 毎週水曜日3限 （13：10～14：50）	遠隔になる 場合 Moodleに てお知らせ	9月7日（月）	9月25日（金）	1月22日（金）
26	西南学院 大学	-	西南学院大学キャン パス	流通総論	distribution	松田 温部	みなさんがなんとなく日々の買い物をしていくお店には、様々な試行錯誤や競争を経て作りこまれた戦略やビジネスモデルがあり、その背景にはさらさら複雑な伝統や文化などがあります。本講義では、そのような流通を専門的に理解するための知識を習得するため、具体的な事例を交えながら解説します。講義内容は、①典型的な小売業のビジネスモデルについて、②流通の機能や制度について、③流通の基礎的な理論について、以上の3つから構成されます。講義は下記の授業内容に沿って、パワーポイントで実施します。毎回、前回の講義内容の復習とその回の課題を明確にしながら授業を進めますので、着実に理解を深めるようにして下さい。試験は、中間試験と期末試験を実施します。 <a href="https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026030927-2026030927-0000011168">https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026030927-2026030927-0000011168</a>	すべての学部生	特になし	制限なし	2	前期 毎週金曜日3限 （13：10～14：50）	遠隔になる 場合 Moodleに てお知らせ	4月2日（木）	4月10日（金）	7月24日（金）
27	西南学院 大学	-	西南学院大学キャン パス	原価計算論 I	Cost Accounting I	小川 哲彦	工場での製造過程の材料費、労務費、経費そして製造間接費などの費目別の計算から、部門、製品別の計算への一連の流れについて学びます。製品の製造方法によって原価計算手法も種類があり、それぞれの計算手法についても学びます。 <a href="https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026039344-2026039344-0000004178">https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026039344-2026039344-0000004178</a>	問わない	なし	制限なし	2	前期 毎週月曜日2限 （10：40～12：20）	遠隔になる 場合 Moodleに てお知らせ	4月2日（木）	4月13日（月）	7月27日（月）
28	西南学院 大学	-	西南学院大学キャン パス	原価計算論 II	Cost Accounting II	小川 哲彦	工場での製造過程の材料費、労務費、経費そして製造間接費などの費目別の計算から、部門、製品別の計算への一連の流れについて学びます。製品の製造方法によって原価計算手法も種類があり、それぞれの計算手法についても学びます。 <a href="https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026039293-2026039293-0000004178">https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026039293-2026039293-0000004178</a>	問わない	なし	制限なし	2	後期 毎週月曜日2限 （10：40～12：20）	遠隔になる 場合 Moodleに てお知らせ	9月7日（月）	9月28日（月）	1月25日（月）
29	西南学院 大学	-	西南学院大学キャン パス	工業簿記論I(1)	Industrial Book- keeping I	小川 哲彦	学生の皆さんにとっては、工場の製造過程はなかなかイメージしにくいかもしれませんが、製品の製造過程では、材料費、労務費、経費が発生します。これらを製品のどの関連における分類によって、製造間接費と製造間接費に分けます。これを、賦課および配賦することで、仕掛品から製品へと一連の流れが発生し、製造原価を計算します。まずは基本的な原価の集計方法と勘定の構造や流れを学びます。 <a href="https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026039265-2026039265-0000004178">https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026039265-2026039265-0000004178</a>	問わない	なし	制限なし	2	前期 毎週金曜日3限 （13：40～15：20）	遠隔になる 場合 Moodleに てお知らせ	4月2日（木）	4月10日（金）	7月24日（金）
30	西南学院 大学	-	西南学院大学キャン パス	工業簿記論II(1)	Industrial Book- keeping II	小川 哲彦	学生の皆さんにとっては、工場の製造過程はなかなかイメージしにくいかもしれませんが、製品の製造過程では、材料費、労務費、経費が発生し、これらを製品のどの関連における分類によって、製造間接費と製造間接費に分けます。これを、賦課および配賦することで、仕掛品から製品へと一連の流れが発生し、製造原価を計算します。まずは基本的な原価の集計方法と勘定の構造や流れを学びます。 <a href="https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026039266-2026039266-0000004178">https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026039266-2026039266-0000004178</a>	問わない	なし	制限なし	2	後期 毎週金曜日3限 （13：40～15：20）	遠隔になる 場合 Moodleに てお知らせ	9月7日（月）	9月25日（金）	1月22日（金）
31	西南学院 大学	-	西南学院大学キャン パス	Global Business Culture	Global Business Culture	王 忠毅	In this course, we will explore the essential cultural differences that play a crucial role in global business, with a specific focus on the unique aspects of Japanese business culture. Through case studies, discussions, students will gain a deep understanding of how Japanese cultural elements influence international business interactions. This course emphasizes the distinctive features of Japanese business practices, providing students with practical skills to navigate successfully in the global business landscape. <a href="https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026039473-2026039473-0000001528">https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026039473-2026039473-0000001528</a>	2年次以上	特になし	若干名	2	後期 毎週月曜日2限 （10：40～12：20）	遠隔になる 場合 Moodleに てお知らせ	9月7日（月）	9月28日（月）	1月26日（月）

32	西南学院大学	-	西南学院大学キャンパス	多国籍企業論	Theory of Multinational Corporations	王 忠毅	実務的・理論的な観点を通じて多国籍企業に関わる現象と問題を説明する。具体的には、多国籍企業の定義、理論、多国籍企業を取り込む企業間競争および世界情勢、そして多国籍企業による海外直接投資、企業内貿易などを取り上げて詳しく説明する。https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026030994-2026030994-0000001528	2年以上	特になし	特になし	2	前期 毎週火曜2限 (11:10~12:50)	遠隔になる場合 Moodleにてお知らせ	4月2日(木)	4月14日(火)	-
33	西南学院大学	-	西南学院大学キャンパス	地域ビジネス論	Regional Business	戸田 順一郎	地域では、日々さまざまなビジネスが行われ、新たなビジネスが生まれている。つまり地域はビジネス活動の場、ビジネス環境の1つとして捉えることができる。他方、ビジネスの力で地域を活性化させたり、地域課題の解決を図ろうとする取り組みが各地で見られる。これはビジネスが地域活性化や課題解決のための有効な手段となっていることを意味する。このようにビジネスにとっての地域、地域にとってのビジネスという複眼的な視点で、地域ビジネスとの関わりについて学ぶことが本講義のテーマとなる。講義は各回の授業内容に沿って、スライドおよび配布資料を用いながら進めていく。各講義の終了時には、リアクションペーパーにコメント・質問を書いて提出することが求められる。https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026039406-2026039406-000001167	2年以上	特になし	若干名	2	後期 毎週水曜3限 (13:10~14:50)	遠隔になる場合 Moodleにてお知らせ	9月7日(月)	9月25日(金)	-
34	西南学院大学	-	西南学院大学キャンパス	マーケティング戦略論	Marketing Strategy	三井 謙一	本講義では、マーケティング戦略に関する諸理論について学習し、市場へのアプローチや戦略立案の視点・思考を体系的に養っていく。そのうえで、実社会において企業がどのような戦略をとっているのか、事例をもとに分析・考察を行う。https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026039184-2026039184-0000009267	2年以上	特になし	10名	2	前期 毎週火曜2限 (11:10~12:50)	遠隔になる場合 Moodleにてお知らせ	4月2日(木)	4月14日(火)	7月28日(火)
35	西南学院大学	-	西南学院大学キャンパス	マーケティング論(302)	Marketing	三井 謙一	マーケティングと一口に言っても、そこで取り扱われる内容や領域は広範にわたる。本講義では、マーケティングの基礎となる顧客志向の考え方を体系的に理解することに重点を置き、事例をベースとして、マーケティングの基礎的・概念的・理論的について学習していく。https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026031130-2026031130-0000009267	2年以上	特になし	10名	2	後期 毎週火曜2限 (11:10~12:50)	遠隔になる場合 Moodleにてお知らせ	9月7日(月)	9月29日(火)	1月26日(火)
36	西南学院大学	-	西南学院大学キャンパス	会計監査論Ⅰ	Auditing I	堀古 秀徳	この授業「会計監査論Ⅰ」を履修しようと考えている人の多くは、「会計」という言葉はすでに知っていることであろう。これに対して、「監査」という言葉を見たり聞いたことのある人は、比較的少ないのではないだろうか。しかし、この「監査」という行為は、企業が「会計」という行為とともに、現代の経済社会を支える重要な役割を担っている。この授業では、企業における会計を対象に実施される監査をはじめ、世の中に存在するさまざまな監査等（監査および保証）に関する基本的な知識を学んでいきます。https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026039481-2026039481-0000012009	3年以上	なし	制限なし	2	前期 毎週金曜1限 (8:50~10:30)	遠隔になる場合 Moodleにてお知らせ	4月2日(木)	4月10日(金)	7月24日(金)
37	西南学院大学	-	西南学院大学キャンパス	会計監査論Ⅱ	Auditing II	堀古 秀徳	前期の「会計監査論Ⅰ」では、監査を全く知らない人に向けて、実は世の中ではさまざまな種類の監査が実施されていることを紹介しながら、監査に関する基本的な知識を学びました。これに対して、後期の「会計監査論Ⅱ」では、会計監査の代表例である「財務諸表監査（企業が作成・公表する財務諸表を対象に実施される会計監査）」に焦点を絞ります。財務諸表監査を題材として、財務諸表監査に関する専門的な知識を習得するとともに、その他の監査に対する理解も一層深めていきます。https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026039482-2026039482-0000012009	3年以上	なし ただし、前期開講の「会計監査論Ⅰ」を先行履修していることが望ましい。	制限なし	2	後期 毎週金曜1限 (8:50~10:30)	遠隔になる場合 Moodleにてお知らせ	9月7日(月)	9月25日(金)	1月22日(金)
38	西南学院大学	-	西南学院大学キャンパス	現代企業論	Modern Corporation	吉野 直人	本講義では、現代で最も普及が進んだ会社形態である株式会社と、同制度の発展に伴って生じた経営課題の一つであるコーポレート・ガバナンスについて講義する。最初に、株式会社制度が成立・発展した歴史的背景を踏まえつつ、他の会社制度と比べた株式会社の特徴を説明する。次に、株式会社の特徴である所有と経営の分離が生じた経営者支配の問題を取り上げる。最後に、経営者の行動を監視・制する仕組みであるコーポレート・ガバナンスについて、日本企業の戦後から今日に至るまでの動向を説明する。https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026031125-2026031125-0000010846	学部2年以上	なし	制限なし	2	前期 毎週金曜3限 (13:10~14:50)	遠隔になる場合 Moodleにてお知らせ	4月2日(木)	4月10日(金)	7月24日(金)
39	西南学院大学	-	西南学院大学キャンパス	経営倫理学	Business Ethics	吉野 直人	本講義は、第1部（2回目～8回目）「企業の社会性」と第2部（9回目～14回目）「企業倫理」から構成され、企業活動の社会性や倫理性を評価するための考え方について講義する。第1部では、企業が社会的責任が求められる理論的・社会的背景を説明したうえで、実際の企業の取り組みや課題について議論する。第2部では、企業活動の倫理性を判断する視点やその問題点、さらに組織不正の原因や対策を理解するための考え方を紹介する。https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026039319-2026039319-0000010846	学部2年以上	なし	制限なし	2	後期 毎週水曜3限 (13:10~14:50)	遠隔になる場合 Moodleにてお知らせ	9月7日(月)	9月25日(金)	1月22日(金)
40	西南学院大学	-	西南学院大学キャンパスおよび西新校区	まちづくり・ひとづくりの實習	Training in Developing Community and Human Resources	小出 秀雄	本科目は、大学と地域をフィールドとする実習科目である。この実習指導には、西新校区の住民が適宜関与する。座学では、まちづくりと概論、西新まちづくりの順に学びつつ、質疑応答やディスカッションを行う。座学で使用するテキストは、授業中に配布する（MoodleでPDF閲覧可能）。適宜、発表の仕方やレジュメ・スライドの作り方を具体的に指導する。教室以外での実践として、西新校区の現地研修（まち歩き）と西新公民館での研修を行う。先方の都合もあるため、当初のカジュアルが前後する可能性がある。期末に、座学と実践の成果を取りまとめたレポートを作成し、提出する。https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026049154-2026049154-0000001980	すべての学部生（所属学部、学年は問わない）	対面授業および課外のチーム活動に参加できる人	3名程度	2	後期 毎週金曜1限 (8:50~10:30)	遠隔になる場合 Moodleにてお知らせ	9月7日(月)	9月25日(金)	-
41	西南学院大学	-	西南学院大学キャンパス	アメリカ経済論	American Economy	立石 剛	本講義では、1930年代から現在までのアメリカ経済秩序である「ニューディール体制」と「新自由主義・グローバリゼーション」、そして世界経済秩序である「IMF-GATT」や「WTO-ワシントンコンセンサス」を分析対象として、経済秩序の形成と衰退の過程と要因を考えることで、現在のトランプ政権の出現によるアメリカ経済及び世界経済の急激な変化を、経済秩序の歴史的な変化として捉えることを目的とする。https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026049282-2026049282-0000002937	すべての学部生	学ぶ意欲がある人の履修を歓迎する	制限なし	4	後期 毎週月曜1時限 (8:50~10:30) 毎週木曜1時限 (8:50~10:30)	遠隔になる場合 Moodleにてお知らせ	9月7日(月)	9月28日(月)	1月25日(月) 又は 1月28日(木)
42	西南学院大学	-	西南学院大学キャンパス	国際環境法	International Environmental Law	佐古田 彰	国際環境法は、慣習国際法だけでなく、非常に多くの多国籍条約と地域条約・二国間条約により形成されており、また、それぞれの条約の実施のため各国で国内立法がなされ、それぞれの条約と国内実施法に基づいて実務が執行されます。これら全体が国際環境法の体系を構成しており、非常に複雑な内容となっています。これをすべてこの授業で扱うことは不可能ですが、その必要もありません。この授業では、個々の条約制度・国内法とその実務の詳細に立ち入ることは避け、これらに共通する基本原則や主な特徴を中心に、説明することになります。また、この20年余りの間に、関連国際判例が急増し、国際環境法の体系的な理解と個々の基本原則の内容が明らかになってきました。この授業では、これらの判例も多く紹介いたします。	3年以上	なし	制限なし	2	前期 毎週水曜2限 (11:10~12:50)	遠隔になる場合 Moodleにてお知らせ	4月2日(木)	4月15日(水)	7月23日(水)
43	西南学院大学	-	西南学院大学キャンパス	海洋法	Law of the Sea	佐古田 彰	授業計画に従い、体系的に行います。また、多くの国際判例・国内判例・事例を適宜紹介いたします。この講義では、そのような海洋法について、裁判例や具体的な事例を取り上げながら、説明します。受講者は、海洋法の学習をしながら、国際法の1つの重要な側面と現実を具体的に学びます。https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026050951-2026050951-0000008057	3年以上	なし	制限なし	2	後期 毎週水曜2限 (11:10~12:50)	遠隔になる場合 Moodleにてお知らせ	9月7日(月)	9月30日(水)	1月27日(水)
44	西南学院大学	-	西南学院大学キャンパス	国際法(711)	International Law	佐古田 彰	授業は、前半（第1部）で国際法の大まかな体系を一通り扱います。ただ、この授業は法学部生以外の学生が履修するので、国際法だけでなく、できるだけ法学の基本的な知識も説明します。その国際法の基本体系を踏まえて、後半（第2部）で、高校までの社会科の授業で扱ったことを、総合的に理解できるように説明します。特に、教職課程の履修者は、教師として社会科科目を教えることができるよう、正確な知識・情報を身につけてもらいます。そのため、後半では、受講者の希望や意見をできるだけ反映して、教員と学生とで協同して授業を作り上げるようなやり方をしたいと考えています。また、国際情勢に関する時事的話題も、ニュース映像などを交えてできるだけ取り上げます。https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026059712-2026059712-0000008057	2年以上	法学部生でないこと	制限なし	4	後期 毎週木曜3限・4限 (13:40~15:20) (15:30~17:10)	遠隔になる場合 Moodleにてお知らせ	9月7日(月)	10月1日(木)	1月28日(木)
45	西南学院大学	-	西南学院大学キャンパス	法哲学Ⅱ	Philosophy of Law II	毛利 康俊	法哲学には法概念論、法価値論、法方法論があるとされる。本講義ではそのうち、法概念論を扱う。具体的には法の全体像と権利についての諸理論を扱う。https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026059384-2026059384-0000002412	2年以上	特になし	若干名	2	後期 毎週水曜4限 (15:30~17:10)	遠隔になる場合 Moodleにてお知らせ	9月7日(月)	10月1日(木)	1月21日(木)
46	西南学院大学	-	西南学院大学キャンパス	社会保障論Ⅰ	Social Security I	河谷 はるみ	社会保障の概念や対象及び理念を確認した後、年金保険制度と医療保険制度を中心に講義を進める。少子高齢化社会を迎えて、社会保障制度をどのように再構築したらよいかを考える。講義は、教科書に配布資料を使用する。中間振り返りとして、レポートを作成する。https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026069674-2026069674-0000009262	学部2年生以上	特になし	制限なし	2	前期 毎週火曜1限 (8:50~10:30)	遠隔になる場合 Moodleにてお知らせ	4月2日(木)	4月14日(火)	7月28日(火)

47	西南学院大学	-	西南学院大学キャンパス	社会保障論Ⅱ	Social Security Ⅱ	河谷 はるみ	社会保障の概念や対象及び理念を確認した後、介護保険制度、労働者災害補償保険制度、雇用保険制度を中心に講義を進める。諸外国における社会保障制度の概要を整理したうえで、日本の社会保障の将来像を考える。講義は、教科書と配布資料を使用する。中間振り返りとして、レポートを作成する。https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026069675-2026069675-000009262	学部2年生以上	特になし	制限なし	2	後期 毎週木曜4限 (15:30~17:10)	遠隔になる場合 Moodleにてお知らせ	9月7日(月)	10月1日(木)	1月28日(木)
48	西南学院大学	-	西南学院大学キャンパス	発達心理学Ⅰ	Developmental Psychology I	井上 久美子	各授業では、生涯発達を7つの段階に分けて、各時期の発達特徴や課題について概説していく。https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026069657-2026069657-000006571	学部1年生以上	特になし	若干名	2	後期 毎週木曜3限 (13:40~15:20)	遠隔になる場合 Moodleにてお知らせ	9月7日(月)	10月1日(木)	1月28日(木)
49	西南学院大学	-	西南学院大学キャンパス	産業・組織心理学Ⅱ	Industrial and Organizational Psychology II	小川 邦治	本科目は、職場のメンタルヘルス対策に臨床心理士として16年間携わった経験のある教員が担当する。その経験を生かし、講義ではまず「働くことの意味」や「健康」について一緒に考える。次に職場で発生する諸問題について「健康」を軸としてとらえ、職場のメンタルヘルス対策についてその変遷と諸問題を扱う。職業性ストレス理論をはじめハラスメントや近年注目されている心理的安全性などをとりあげながら、「元気に楽しく働く」とはどんなことが、共に考えていきたい。各回で扱うトピックスに合わせて、主に講義やビデオ視聴などによって進行する。講義では可能な限り事例も紹介する。いずれ社会に出て働くあなたのために役立てられれば幸いである。公認心理師資格 取得資格科目として認定 されるかどうかは所属大学に 確認してください。https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026069504-2026069504-000007589	3年次以上	なし	10名程度	2	後期 毎週月曜2限 (10:40~12:20)	遠隔になる場合 Moodleにてお知らせ	9月7日(月)	9月28日(月)	-
50	西南学院大学	-	西南学院大学キャンパス	教授・学習心理学	Psychology of Learning and Instruction	松尾 剛	・教育心理学の中でも主に教授・学習に関する領域（認知発達、学習、動機づけ、個人差、学級集団、教育評価など）に関する基礎的な内容について学ぶ。 ・毎回の授業は学生によるプレゼンテーションと教員による講義を組み合わせたものになる。 ・本授業の到達目標は、単なる知識の丸暗記ではなく、自分たちで調べ、説明することを通じて、より深い理解（改訂版ブルームタキソノミー（Anderson & Krathwohl/Krathwohl, 2001）における「理解」や「評価」の水準）を求めるものである。その目標を達成するため、受講生は事前に割り当てられたテーマについて、グループで調べ、説明用の資料を作成し、いづれかの授業において説明することが必要となる。https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026060063-2026060063-000008211	学部2年生以上	グループワークを実施するため参加できる方	若干名	2	後期 毎週火曜4限目 (15:30~17:10)	遠隔になる場合 Moodleにてお知らせ	9月7日(月)	9月29日(火)	1月26日(火)
51	西南学院大学	-	西南学院大学キャンパス	社会・集団・家族心理学Ⅰ	Social, Group and Family Psychology I	柳澤 さおり	他者や状況の影響を踏まえた「自己認知」「対人認知」「対人関係」の特徴に関する心理学の知識を学ぶことを目的とする。講義は各回の授業内容に沿って、教科書およびスライドを使いながら進めていく。各回講義終了後、コメント質問（リアクションペーパー）を書いて提出することが求められる。授業中にオンラインシステムを利用して、コメントを求めたり、質問を受けたりする。中途での到達度を測るために、第8 回目に小テストを行う。https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026069325-2026069325-000006845	学部1年生以上	なし	なし	2	後期 毎週火曜2限 (11:10~12:50)	遠隔になる場合 Moodleにてお知らせ	9月7日(月)	9月29日(火)	授業時間内
52	西南学院大学	-	西南学院大学キャンパス	文化社会学A	Cultural and Social Studies A	伊東 未来	私たちは、文化や社会という言葉を用いたり、見聞したりする。「これは日本を代表する伝統文化だ」「社会に出たらそんな甘い考えは通用しない」「今後の国際社会の動向が注視される」など。頻りに見聞し、おそろしく多くの人が暗黙のうちに自身を「社会の一員」と認識しているという意味では、社会や文化は私たちに身近なものである。しかし一方で、「社会とは何か」「文化とは何か」と問われれば、私たちはうまく答えることができない。あるいは、何か困ったことが生じたときに、普段はそれほど意識されない文化や社会が、「育った文化が違うから対話できない」「犯人個人だけでなく社会にも責任がある」というように、何らかの実体をもっているように強く語られることもある。この講義では、人間が文化や社会をどのように捉えてきたのかを、文化人類学や近隣諸社会科学の学説史をたどり、文化や社会について再考する。https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026079082-2026079082-000009771	学部2年生以上	社会のアクチュアルな課題を、構造から学び考えたい人の履修を歓迎します。	10名程度	2	前期 毎週金曜1限 (8:50~10:30)	遠隔になる場合 Moodleにてお知らせ	4月2日(木)	4月10日(金)	-
53	西南学院大学	-	西南学院大学キャンパス	ヨーロッパ・地中海文化史A	Cultural History of Europe and the Mediterranean (A)	押尾 高志	本講義では、アンダルスおよびキリスト教スペインにおける宗教的マイノリティについて中心的に取り扱います。ヨーロッパ史的文脈では、宗教的マイノリティという言葉からは多くの場合ユダヤ教徒が想起され、一方で改宗という言葉からはキリスト教内部のカトリックとプロテスタントの間の「改宗」や、多神教やユダヤ教といった他信仰からキリスト教への改宗が連想されます。いずれの場合もキリスト教が支配者の信仰として優位かつ多数派であることを念頭に置いてイメージを築いていくことを目指します。しかし、イスラームが支配していたイベリア半島、すなわちアンダルスにはキリスト教徒はユダヤ教徒とともに「スィムーン」と呼ばれる宗教的マイノリティを構成していました。キリスト教徒が他宗へ、特にイスラームへ改宗するという現象は、中近世の地中海地域では広く観察された事象でした。以上を踏まえて、本講義ではイスラーム世界とキリスト教世界の境目に位置したイベリア半島において、政治的な変動と改宗という歴史的事象とがいかに関連し、複雑に進展していったのかを総合的に学ぶことを目的とします。https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026070088-2026070088-000010802	学部2年生以上	地中海地域の歴史や言語、文化について興味がある人の履修を歓迎します。	10名	2	前期 毎週金曜4限 (15:00~16:40)	遠隔になる場合 Moodleにてお知らせ	4月2日(木)	4月10日(金)	7月24日(金)
54	西南学院大学	-	西南学院大学キャンパス	ヨーロッパ・地中海文化史B	Cultural History of Europe and the Mediterranean (B)	押尾 高志	中近世地中海地域における改宗と改宗者 近世ヨーロッパ史において「改宗」という言葉から連想されるのは、主にキリスト教内部のカトリックとプロテスタントの間の「改宗」、または他宗からキリスト教への改宗でしょう。例えば、スペイン史の文脈では、ムスリムやユダヤ教徒、アフリカ大陸の先住民によるカトリック信仰受容の過程や、それに伴う異端審問というテーマは多くの研究者の関心を呼んできました。一方で、近世地中海世界には、キリスト教側からは一般的に「背教者」と呼ばれる、キリスト教からイスラームへの改宗者も多く存在していました。この「背教者」の改宗の動機は、捕虜や奴隷状態からの解放や、社会的地位上昇の機会を獲得、果ては婚姻関係の解消など多岐にわたっており、近世地中海史の重要な研究対象の一つとなっています。以上、本講義では近世スペインに隣接する改宗と改宗者について総合的に学ぶことで、近世地中海世界の複雑性を理解することを目的とします。https://saints.seinan-gu.ac.jp/admin/syllabus/detail/2026070089-2026070089-000010802	学部2年生以上	地中海地域の歴史や言語、文化について興味がある人の履修を歓迎します。	10名	2	後期 毎週金曜4限 (15:00~16:40)	遠隔になる場合 Moodleにてお知らせ	9月7日(月)	9月25日(金)	1月22日(金)
55	中村学園大学	-	全て対面 (中村学園大学キャンパス)	アートワールド	Introduction to Art	蒲池 昌江	アート（美術）は、現代社会を文化的で豊かに生かす上で欠かせないものである。アート作品の持つ多彩な表現は、私たちに多様な解釈や新たな価値観をもたらす。社会を生きていくための広範な視野を拓かなくてはならないのである。本講座では、西洋美術、日本美術、アジア美術における表現の歴史や社会的背景を概観し、個々の作品についてディスカッション形式で読み解いていく。さらに、それらの表現を通して現代社会においてアートが果たす役割や可能性について考察する。	1年次以上	特になし	若干名	2	後学期 水曜1時限 (8:50~10:30) 100分×14回	-	3月25日(水)	9月28日(月)	期末試験は実施しない。
56	中村学園大学	-	全て対面 (中村学園大学キャンパス)	音楽の世界	World of Music	石井 美香	基礎的な音楽理論や様々なジャンルの音楽の知識を得るにとどまらず、リリック活動を通して多方向から音楽を捉えたり、自ら楽器を演奏したり、合唱活動を通じて積極的に音楽と関わっていく楽しさを知る。更に現代社会における音楽の役割を音楽療法の分野から学ぶ。	1年次以上	特になし	若干名	2	後学期 水曜1時限 (8:50~10:30) 100分×14回	-	3月25日(水)	9月30日(水)	授業内で実施 (対面)
57	中村学園大学	-	全て対面 (中村学園大学キャンパス)	体の科学	Body Science	竹嶋 美夏子	私たちの体は、生きていくために食物摂取、消化・吸収、血液の循環、呼吸、筋内運動、成長、生殖、老廃物や熱の排出などいろいろな働きを行っている。これらが正常に働いてくることができなくなると様々な疾病を引き起こすことになる。そこで、本講義では正常な体の仕組みと働きについて学ぶ。講義ではPowerPointを利用して授業を進めていく。	1年次以上	特になし	若干名	2	前期 水曜1時限 (8:50~10:30) 100分×14回	-	3月25日(水)	4月8日(水)	定期試験期間で実施(対面)
58	中村学園大学	-	全て対面 (中村学園大学キャンパス)	色彩の科学	Color Science	手嶋 康則	本授業は単色の知識から始まり、次に色を組み合わせたときの配色効果を講義する。後半では色彩教養を身につけるための講義として、自分らしい色の選び方、日本人の色彩文化とは何か、歴史から学ぶ流行色の現在、ビジネスや生活に活かす色の取り入れ方など、多角的に色について考え、自らが色について考える講義を行う。各回1/2ポイントを使用する。また、適宜DVDも使用する。	1年次以上	特になし	若干名	2	前期 月曜1時限 (8:50~10:30) 100分×14回	-	3月25日(水)	4月6日(月)	定期試験期間で実施(対面)
59	中村学園大学	-	遠隔授業(全て遠隔)	食の科学	Food Science	都甲 潔	私たちは食物を摂取し、生きていくために必要な栄養素やエネルギーを得ている。その際、人は五感を総動員して食する。まず適当性の感覚である視覚や嗅覚で対象(食物)が新鮮か否か、腐敗しているか否かを判定する。本講義では、既に知られている知見の提供に終始するという進め方はせず、逆に最新の科学技術を中心に話を進め、付随する形で食品にまつる種々の話を展開する。科学技術がこれまで来たのかという歴史と感動を中心として、併せて既知の知識を教授するという進め方とする。従って、主観と客観は何か、身近な化学結合の話、等々、幅広い教養を身に付けるべく、日常知り方で明確には答えられない難しい話題を科学的に説明を行う。	1年次以上	特になし	若干名	2	後学期 月曜1時限 (8:50~10:30) 100分×14回	②オンデマンド型	3月25日(水)	9月30日(水)	期末試験は実施しない。
60	中村学園大学	-	遠隔授業(全て遠隔)	食の博多学	Hakata Food Studies	松隈 美紀	現在あなたが生活している博多(広い意味での福岡市内)で食べられている四季のふるとの味、郷土料理などの歴史や言葉の由来、作り方や分量などを知ることで昔の人の食に対する考え方や、感謝の気持ち、地元の食材の知識や大切に使う科目として位置付け、博多の食の魅力や自分の言葉で人に伝えられるようになることをねらいとしている。パワーポイントと資料を使って博多の食文化、郷土料理を季節ごとに説明し、博多の食文化、郷土料理について深く理解してもらおう。	1年次以上	特になし	若干名	2	前期 月曜1時限 (8:50~10:30) 100分×14回	①オンライン型	3月25日(水)	4月6日(月)	授業内で実施 (WEB)

61	中村学園大学	-	全て対面 (中村学園大学 キャンパス)	マスコミ論	Mass Communication Studies	小出 浩樹	新聞やテレビが旧メディアと呼ばれ、デジタルネイティブやZ世代とされる若者がSNSで自ら情報発信する時代を迎えた。本科目は高度な情報社会の中で、リテラシー（読解記述力）を磨くことを狙いとする。到達目標は、学生が創造的な「個」を確立し、社会で自己表現できるように置く。	1年次以上	特になし	若干名	2	後学期 水曜1時限 (8:50~10:30) 100分×14回	-	3月25日(水)	9月30日(水)	期末試験は実施 しない。
62	中村学園大学	-	対面と遠隔の併用 (対面半数以上： 中村学園大学 キャンパス・オン デマンド)	アジア食文化事情	Asian food culture	津田 晶子 他	日本が位置するアジアは東は太平洋、西は中東東まで広大な領域を占め、多彩な気候、風土を呈している。そこに点在するアジア諸国は多様な食文化を育んでおり、これらの国々の食文化事情を通して21世紀の食の課題を考えることをねらいとする。さらに、今世界三大料理であるメキシコの食文化を追究し、アジアを含む世界的視野で食文化を考えることをねらいとする。アジアの食文化とメキシコの食文化を、社会経済的発展状況や自然環境などの視点、食材、食事、食器、食事作法などの視点、および栄養、健康、病気、長寿などの視点から検討し、世界諸国の食文化事情を考える。	1年次以上	特になし	若干名	2	後学期 月曜1時限 (8:50~10:30) 100分×14回	①オンデマ ンド型 ※半数以 上対面	3月25日(水)	9月28日(月)	期末試験は実施 しない。
63	中村学園大学	-	全て対面 (中村学園大学 キャンパス)	環境論	Environmental Studies	小田切 顕一	地球の環境は、その誕生以降変化を続け、現在に至る。地球上の生物進化の歴史は、新たな生物群の出現、適応、繁栄、そして絶滅といった現象の繰り返しであると言える。変化する環境に適応できなかった生物種は絶滅する可能性が高まることは自然淘汰の原理であり、これは全ての生物に該当し、ヒトもその例外ではない。地球温暖化、生態系破壊、生物多様性の損失など、現在の地球生態系が抱える問題の多くは、人間活動に起因する。我々は、環境保全に強い関心を持ち、地球環境の現状を科学的根拠に基づいて正確に把握し、グローバルな観点からこれらの環境問題に早急に対処してゆく必要がある。本授業では、写真やビデオを多く用いたスライドプレゼンテーションにより、各回のテーマについて解説する。	1年次以上	特になし	若干名	2	後学期 水曜1時限 (8:50~10:30) 100分×14回	-	3月25日(水)	9月30日(水)	定期試験期間で 実施(対面)
64	中村学園大学	-	対面と遠隔の併用 (対面半数以上： 中村学園大学 キャンパス・オン デマンド)	国際文化論	International Culture	中村 芳生	異文化と出会ったときの反応をカルチャーショックといいます。私たちが常識と考えていることが外国の人々には全く通用しないことやその逆の場合のこともよくあります。私たちの生活に身近なことから文化というものを多面的に学んでいきます。また、グローバル化の中の日本についても考察していきます。近い将来に世界で活躍できる人材として、日本人であることを再確認しつつ、海外の文化について、宗教的背景も踏まえて学んでいきます。	1年次以上	特になし	若干名	2	後学期 月曜1時限 (8:50~10:30) 100分×14回	①オンライ ン型	3月25日(水)	9月28日(月)	定期試験期間で 実施(対面)
65	中村学園大学	-	全て対面 (中村学園大学 キャンパス)	博多学	Hakata's History and Culture	山口 英明	近年、他県からの来訪者やインバウンド(海外からの観光客)等に人気の高い博多であるが、九州の中核都市である博多の歴史をさかのぼることは、日本の歴史をたどることにつながる。当授業では、博多の歴史・文化・国際交流を中心に、博多に関わり深い歴史遺産や人物を多角的に捉えていく。なお、授業は講義形式でパワーポイントを利用しながら進めていくが、ペーパーワークやグループワークなどを通して、他者と協働しながら自分の考え方を整理的に表現できる人材を養成する。	1年次以上	特になし	若干名	2	前学期 水曜1時限 (8:50~10:30) 100分×14回	-	3月25日(水)	4月8日(水)	授業内で実施 (対面)
66	中村学園大学	-	全て対面 (中村学園大学 キャンパス)	サービス・マーケティング	Service Marketing	浅岡 由美	サービスは「ビジネスとして、顧客(個人、および組織)に便益、価値、満足を提供し、提供する活動」と定義できる。顧客に利便性、快適性、代行性、専門性、自己表現性などの便益を提供し、顧客が価値や満足を得ることができるサービスに関する理論(基礎知識及び専門知識)を理解したうえで、どのようなプロセスを経て、顧客が満足を得るのかを取り上げる。自身の経験からサービスを分析する視点を養う。 ・授業はテキスト、PowerPoint(スライド)を用いて行う。 ・学習したことをワークシート(振り返り)を行うために課題を提示する。 ・グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーションを取り入れる。	2年次以上	特になし	若干名	2	前学期 水曜3時限 (13:10~14:50) 100分×14回	-	3月25日(水)	4月8日(水)	授業内で実施 (対面)
67	中村学園大学	-	全て対面 (中村学園大学 キャンパス)	食品流通論	Food Distribution	中川 隆	本講義の概要は、食品流通(フードマーケティング)理論の習得を目指すことである。具体的には、食品流通の標準的テキストや国内外の実態調査で得た知見をもとに作成したパワーポイント資料をベースとした教材を用い、食品流通に関わる経営・マーケティング・流通の実態と理論を学ぶことで、食品流通に関する興味・関心をよりいっそう高める。	3年次以上	特になし	若干名	2	前学期 火曜1時限 (8:50~10:30) 100分×14回	-	3月25日(水)	4月7日(火)	授業内で実施 (対面)
68	中村学園大学	-	全て対面 (中村学園大学 キャンパス)	ソーシャル・マーケティング	Social Marketing	早野 泰宏	企業の社会的責任(CSR: Corporate social Responsibility)、ESG投資(環境(Environment)、社会(Social)、ガバナンス(Governance)要素を考慮した投資)、持続可能な開発目標(SDGs: Sustainable Development Goals)などの社会的活動を重視する企業が注目されている。また、社会的な課題を解決するために、ビジネスの手法を活用する非営利組織の活動も活発に行われている。このような活動の中で営利と非営利の特徴を併せ持ったソーシャルマーケティングが注目されています。具体的に、どのようなプロセスなのか、理論と事例の両面から考えていきます。	2年次以上	特になし	若干名	2	後学期 火曜4時限 (15:00~16:40) 100分×14回	-	3月25日(水)	9月28日(月)	授業内で実施 (対面)
69	中村学園大学	-	全て対面 (中村学園大学 キャンパス)	食料経済学	Food Economics	福田 晋	食料はどのような仕組みで生産され、どのような流通過程を経て私たちの手もとに届いているのかについて、フードシステムという観点から講義する。フードシステムとは、食料が最終的に消費者に提供されるまでの流れの中で、関係するすべての経済主体の動きを総合的にとらえたものである。	1年次以上	特になし	若干名	2	前学期 火曜4時限 (15:00~16:40) 100分×14回	-	3月25日(水)	4月7日(火)	期末試験は実施 しない。
70	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	人文地理学概論	Human Geography	近藤 祐祐	講義テーマ「人びとの暮らしを支える産業・地域の法則と生態系」 地理学は、「どこが特定の地域に詳しくなる」だけの学問ではない。地理学が扱う事象・現象は自然のなから人文・社会的なものまで幅広いが、人文地理学はそのなかでも人文・社会的なもの、すなわち人間活動に注目する分野である。地域差の要因を明らかにするとともに、「空間」を軸に人間活動や社会を解き明かす学問であるといえる。地理やその内容を含む社会科は、小学校・中学校・高等学校にかけて必ず学んでいる教科・科目である。しかし、物見遊山やクイズ企画に役立つ雑学、あるいは地名や特産品などのむやみな暗記を強い科目というイメージは、残念ながら社会に根強いのが現状である。 本授業は、端的に言いつとそのような社会における固定的な地理イメージを覆す。本授業では、人文地理学の立地論に関する基礎的な学説を平易な事例を交えながら学んだうえで、現代の流通・消費や観光といった経済的側面について考察する。加えて、教員自身による研究成果も反映させて、沿岸域における防災・減災という海洋・津波から人間社会を読み解く。人間や人間が生み出すものの空間的配置や移動といった事象・現象に関して、そのメカニズム・法則やそれらが地域にもたらす効果・影響を、経済や社会という側面から考察する。 本授業は全体として、身近な「なぜ」を解き明かす「知的にワクワクする」という授業を目指す。そのため、高校までの地理が嫌い・苦手だった学生の履修をむしろ歓迎する。好き・得意だった学生にも、新たな見方・考え方に触れて、地理学の面白さ・奥深さを実感していただきたい。 なお、本授業は教職科目に該当するもの、中学・高校の教壇で直接役立つ知見を多く提供するものではない。しかしながら、それらの背景となる知見や幅広い教養という意味では役に立つであろう。なお、内容の一部は商学とも関連するため、学部での学びとの相乗効果も期待する。 本授業は講義形式で行われる。	2年次以上	特になし	若干名	2	【前期】 火曜5限 (16:20~17:50)	-	3月30日	4月14日(火)	7月25日(土) 1限(9:30~ 10:30)
71	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	人文地理学	Human Geography	近藤 祐祐	地理学は、「どこが特定の地域に詳しくなる」だけの学問ではない。地理学が扱う事象・現象は自然のなから人文・社会的なものまで幅広いが、人文地理学はそのなかでも人文・社会的なもの、すなわち人間活動に注目する分野である。地域差の要因を明らかにするとともに、「空間」を軸に人間活動や社会を解き明かす学問であるといえる。地理やその内容を含む社会科は、小学校・中学校・高等学校にかけて必ず学んでいる教科・科目である。しかし、物見遊山やクイズ企画に役立つ雑学、あるいは地名や特産品などのむやみな暗記を強い科目というイメージは、残念ながら社会に根強いのが現状である。 本授業は、端的に言いつとそのような社会における固定的な地理イメージを覆す。本授業では、まづ前半に、古典的な立地論に関する理論を学び、現代における意義や限界も考察する。次に後半では、より私たちの生活に即した現代の流通・消費や観光を取り上げる。これらを通して、ヒトやモノの空間的移動という現象のメカニズムやそれが地域にもたらす影響について考察する。全体として、身近な「なぜ」を解き明かす「知的にワクワクする」という授業を目指す。そのため、高校までの地理が嫌い・苦手だった学生の履修をむしろ歓迎する。好き・得意だった学生にも、新たな見方・考え方に触れて、地理学の面白さ・奥深さを実感していただきたい。 本授業は、教職科目に該当するもの、中学・高校の教壇で直接役立つ知見を多く提供するものではない。しかしながら、それらの背景となる知見や幅広い教養という意味では役に立つであろう。なお、内容の一部は商学とも関連するため、学部での学びとの相乗効果も期待する。 本授業は講義形式で行われる。	1年次以上	特になし	若干名	2	【前期】 火曜夜2限 (19:40~21:10)	-	3月30日	4月14日(火)	7月28日(火) 夜2限(19:30~ 20:50)
72	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	自然地理学概論	Physical Geography	近藤 祐祐	講義テーマ「地形・気候と自然災害」 地理学は、「どこが特定の地域に詳しくなる」だけの学問ではない。地理学が扱う事象・現象は自然のなから人文・社会的なものまで幅広いが、そのなかでも自然地理学は、地形や気候、植生や土壌・水文といった自然的要因に注目する分野で、人間活動を軸に捉える人文地理学と対の関係にある。しかしながら、人間の存在や人間活動を無視するわけではない。いわゆる「地理学」と「地学(地球惑星科学)」との違いは、中学高校での社会科と理科におおむね対応して、巨い研究分野・対象を重複させつつも、人間の存在や人間活動をどの程度強く研究に反映させるかによる。 そこで本授業では、自然地理学における主要分野である地形や気候の基礎について、人間生活と関連づけ解説する。授業後半では、それらの基礎をもとに、自然災害のメカニズムや、自然災害に対する人間による防災・減災の取り組みについて学ぶ。 地理やその内容を含む社会科をめぐっては、物見遊山やクイズ企画に役立つ雑学、あるいはむやみな暗記を強い科目というイメージが社会に根強く残っている。本授業は、そのような社会における固定的な地理イメージを覆すことを目指す。そのため、高校までの地理が嫌い・苦手だった学生の履修をむしろ歓迎する。好き・得意だった学生にも、新たな見方・考え方に触れて、地理学の面白さ・奥深さを実感していただきたい。 なお、本授業は教職科目に該当するもの、中学・高校の教壇で直接役立つ知見を多く提供するものではない。しかしながら、それらの背景となる知見や幅広い教養という意味では役に立つであろう。とりわけ、地球上で暮らすうえで、誰も自然災害から逃れることはできないため、確固たる知識をもち、生涯にわたって自然災害を「正しく恐れる」ことができるようになることも目指す。 本授業は講義形式で行われる。	2年次以上	特になし	若干名	2	【前期】 水曜4限 (14:40~16:10)	-	3月30日	4月15日(水)	7月31日(金) 4限(13:50~ 14:50)

73	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	地理学A	Geography A	近藤 祐磨	地理学は、「どこが特定の地域に詳しくなる」だけの学問ではない。地域差がどうなっているのか、なぜ異なるのかを明らかにするとともに、「空間」を軸に自然と人間の関係、人間社会の仕組みを解き明かす学問であるといえる。地理学やその内容を学ぶ社会科は、小学校・中学校・高等学校に於いて必ず学んでいる教科・科目である。しかし、物見遊山やクイズ企画に役立つ雑学、あるいは地名や特産品などのむやみな暗記を強いる科目というイメージは、残念ながら社会に根強いのが現状である。 本授業は、端的に言うとそのような社会における地理イメージを覆す。本授業では、人間が地域や空間をどのようにとらえ、どのように利用してきたのかを解説する。農山村や都市に大きく分けて、里山、食卓のほろ肉や野菜、都市における仕事や買い物、さまざまな交通、エンターテインメントのような具体的な事例を挙げながら考察することにより、身近な「なぜ」を、地理学や周辺分野との研究と結びつけて解き明かし、「知的にワクワクする」授業を目指す。そのため、高校までの地理が嫌い・苦手だった学生の履修をむしろ歓迎する。好き・得意だった学生にも、新たな見方・考え方に触れて、地理学の面白さ・奥深さを実感していただきたい。 地理学の扱う研究対象や内容は多岐にわたる。全てを本授業で網羅することは困難であるが、地理学の基本的な見方・考え方を修得し、本授業以外の学びや日常生活において、地理学的な好奇心・行動力・考察力を発揮できるようになることを目指す。なお、本授業は教職科目に該当しないので注意されたい。 本授業は講義形式で行われる。	1年次以上	特になし	若干名	2	【前期】 金曜5限 (16:20～17:50)	-	3月30日	4月17日(金)	7月25日(土) 1限(9:30～10:30)
74	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	人文地理学	Human Geography	近藤 祐磨	地理学は、「どこが特定の地域に詳しくなる」だけの学問ではない。地理学が扱う事象・現象は自然のなから人文・社会的なもので幅広いが、人文地理学はそのなかでも人文・社会的なもの、すなわち人間活動に注目する分野である。地域差の実態と要因を明らかにするとともに、「空間」を軸に人間活動や社会を解き明かす学問であるといえる。地理学やその内容を学ぶ社会科は、小学校・中学校・高等学校に於いて必ず学んでいる教科・科目である。しかし、物見遊山やクイズ企画に役立つ雑学、あるいは地名や特産品などのむやみな暗記を強いる科目というイメージは、残念ながら社会に根強いのが現状である。 本授業は、端的に言うとそのような社会における地理イメージを覆す。本授業では、テーマパーク、自然公園や都市公園、福岡大学とその周辺、鉄道、美容、家庭・家族など具体的な事例を挙げながら、英語圏の人文地理学における理論を援用して現代社会を読み解く。高度で抽象的な概念・理論が比較的よく登場するものの、それを具体的な事例で考察することにより、身近な「なぜ」を解き明かす「知的にワクワクする」ような授業を目指す。そのため、高校までの地理が嫌い・苦手だった学生の履修をむしろ歓迎する。好き・得意だった学生にも、新たな見方・考え方に触れて、地理学の面白さ・奥深さを実感していただきたい。 本授業は、教職科目に該当するもの、中学・高校の教壇で直接役立つ知見を多く提供するものではない。しかしながら、それらの背景となる知見や幅広い教養という意味では役に立つものである。本授業を通して、地理学の基本的な見方・考え方を修得し、本授業以外の学びや日常生活において、地理学的な好奇心・行動力・考察力を発揮できるようになることを目指す。なお、本授業は社会学など他の学問分野とも関連する。 本授業は講義形式で行われる。	1年次以上	特になし	若干名	2	【後期】 木曜5限 (16:20～17:50)	-	3月30日	9月17日(木)	1月14日(木) 1限(9:30～10:30)
75	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	地理学B	Geography B	近藤 祐磨	地理学は、「どこが特定の地域に詳しくなる」だけの学問ではない。地域差がどうなっているのか、なぜ異なるのかを明らかにするとともに、「空間」を軸に自然と人間の関係、人間社会の仕組みを解き明かす学問であるといえる。地理学やその内容を学ぶ社会科は、小学校・中学校・高等学校に於いて必ず学んでいる教科・科目である。しかし、物見遊山やクイズ企画に役立つ雑学、あるいは地名や特産品などのむやみな暗記を強いる科目というイメージは、残念ながら社会に根強いのが現状である。 本授業は、端的に言うとそのような社会における地理イメージを覆す。本授業では、人びとの暮らしやその延長線上にある活動を、地理学的な視点に立ってとらえるところに位置づけられるかを解説する。具体的には、衣食住や暮らしを彩る「アート」そして森林と人間活動との関わりや、飼育・野生動物と人間との関係を、多角的に考察する。それにより、具体的な身近な「なぜ」を、地理学や周辺分野との研究と結びつけて解き明かし、「知的にワクワクする」授業を目指す。そのため、高校までの地理が嫌い・苦手だった学生の履修をむしろ歓迎する。好き・得意だった学生にも、新たな見方・考え方に触れて、地理学の面白さ・奥深さを実感していただきたい。 地理学の扱う研究対象や内容は多岐にわたる。全てを本授業で網羅することは困難であるが、地理学の基本的な見方・考え方を修得し、本授業以外の学びや日常生活において、地理学的な好奇心・行動力・考察力を発揮できるようになることを目指す。なお、本授業は教職科目に該当しないので注意されたい。また、本授業の前半は芸術学の内容と、後半は生態学や森林学の内容と関連する。 本授業は講義形式で行われる。	1年次以上	特になし	若干名	2	【後期】 金曜5限 (16:20～17:50)	-	3月30日	9月18日(金)	1月14日(木) 1限(9:30～10:30)
76	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	自然地理学B	Physical Geography B	近藤 祐磨	講義テーマ:「人間と関わる植生」 地理学は、「どこが特定の地域に詳しくなる」だけの学問ではない。地理学が扱う事象・現象は自然のなから人文・社会的なもので幅広いが、そのなかでも自然地理学は、地形や気候、植生や土壌・水文といった自然的要素に注目する分野で、人間活動を中心に捉える人文地理学と対の関係にある。 本授業では、人間と関わりが深い植生やその植生利用の実態を、気候や地形、土壌といった関連要素と結びつけながら考察する。とりわけさまざまな形態の「森林」を主眼として、その中の多様な生態系の仕組みと、人間にとっての防災や資源供給といった機能について解説する。森林の機能は、単に木材の供給のみにとまらぬ。森林の中には木材供給ではなく、むしろ防風・防砂・防雨などの防災や、水源涵養といった機能のほうが重視されているものもある。また、人々に対してレクリエーションや休憩の憩いをもたらす機能や、商用・自給用問わず食料を供給する機能などもある。 本授業では、こうした森林の多面的機能について、生態学や森林学の知見も援用しながら解説・考察する。加えて、海岸マツ林を研究対象とする教員自身による最新の研究成果も授業内容に反映させて、より実感を伴った理解を促す。 本授業で自然地理学の見方・考え方を修得し、本授業以外の学びや日常生活において、地理学的な好奇心・行動力・考察力を発揮できるようになることを目指す。 なお、本授業は教職科目に該当しないので注意されたい。 本授業は講義形式で行われる。	2年次以上	特になし	若干名	2	【後期】 水曜4限 (14:40～16:10)	-	3月30日	9月16日(水)	試験なし
77	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	産業・組織心理学	Industrial and Organizational Psychology	坂本 憲治	産業・組織心理学とは、職場や組織における人間の行動を心理学の立場から研究し、実生活に役立つようとする学問です。生活に身近な心理学的法則が多く扱われます。 具体的には、働く意欲(ワークモチベーション)、職場の人間関係、リーダーシップ、購買行動、マーケティング、キャリア発達、職業適性、能力評価・能力開発(人事管理)、職場のメンタルヘルスなどのトピックスが含まれます。 授業前半は、現代の労働力の状況、社会人のキャリア発達、人事部の採用・選考にかかわる心理学を学びます。これらの知識は、就職活動をするうえでも実際の役に立ちます。授業中盤は、職場の人間関係、働く意欲や職務満足感、リーダーシップ、職場のストレスといった産業・組織心理学の中心の内容を学びます。アルバイトやサークル、部活動における人間の心の動きにも関連した話題となるでしょう。ここでは多くの心理学理論を学ぶこととなります。授業後半は、職場のメンタルヘルスやストレスチェック、多様性の支援について学びます。これらは公認心理師の仕事にかかわる内容です。 なお、本講義は産業・労働分野における実務経験を有する教員が担当します。理論の説明にとどまらず、それらが現場でどのように用いられるかについても具体例を挙げながら講義を進めます。	2年次以上	特になし	若干名	2	【後期】 水曜4限 (14:40～16:10)	-	3月30日	9月16日(水)	1月20日(水) 1限(9:30～10:30)
78	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	ヨーロッパ言語文化概論	Introduction to European Languages and Cultures A	堺 雅志	ヨーロッパの言語文化-多様性の諸相 ヨーロッパの多様な言語文化を知り、その歴史的、地理的背景を考察します。 音、文字、語彙、文法の違いはどこからくるのか、そしてそれがどう保存され、展開するのかを、古代から現代まで詳しく学びます。具体的には、民族の移動や宗教の影響、伝説の伝播、辞書の編纂、翻訳などを例に概観します。よく考察対象とするのは、ドイツ語とフランス語です。 ヨーロッパの言語文化を俯瞰することを通じて、受講者自身にとっての独仏両言語文化の位置づけを確認しましょう。	2年次以上	特になし	若干名	2	【前期】 水曜2限 (10:40～12:10)	-	3月30日	4月15日(水)	7月25日(土) 6限(16:30～17:30)
79	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	ヨーロッパ言語文化概論	Introduction to European Languages and Cultures B	堺 雅志	ライン河の言語文化 ライン河を主人公に据え、ドイツ語とフランス語の対立、影響、共存の関係を地理的、歴史的に考察します。その際、源流を持つスイス、河口域のネーデルラントも考察対象とします。 第一に、古代ローマとガリアとケルトの関係から、ドイツ語圏とフランス語圏に分かれてゆくさまを眺め、第二に、ライン河に纏わる伝説の伝播を概観します。第三にアルザス(エルザス)地方を例に、近世から現代までの「言語戦争」のあさまを文学作品なども参照しながら検証します。そして最後にドイツ語とフランス語が共存する現在の状況について考えてゆきます。 ライン河を言語的に辿ることを通じて、独仏両文化に受講者自身にとっての「橋」を選びとってみましょう。	2年次以上	特になし	若干名	2	【後期】 水曜2限 (10:40～12:10)	-	3月30日	9月16日(水)	1月14日(木) 6限(16:30～17:30)
80	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	フランス語IA	French I A	川島 浩一郎	コミュニケーションの土台となる、フランス語の文を組み立てる際の決まり、すなわち文法を、体系的に学習する授業です。フランス語を使ったコミュニケーションの実践に必要不可欠となる、基礎的な文法事項を学びます。言語の長期的な学習過程においては、文法を理解し実践できるようになることが必要です。 【内容】具体的には、綴りと発音、動詞の活用、否定文、疑問文、名詞、冠詞、動詞avoir、動詞être、形容詞、比較級、最上級、動詞aller、動詞venir、前置詞と国名、複合過去形などの文法項目を学びやすい順番で学習します。 【方法】ひとつひとつの規則を、基本的な文を作る練習問題とおとせ定着させます。 【目的】フランス語検定4級レベルの能力を1年間で(前期のフランス語IAと後期のフランス語IBでの学習によって)獲得することを目指します。 【授業形式】授業は、講義形式で文法解説を行ったのち、文法理解を中心とした練習問題に取り組みます。教科書で提供されている練習問題を解くことが中心になりますが、補助的なプリントを用いることもあります。ペアで問題を解いたり、教員に就いて発音練習をしたり、フランス語による一問一答など、インタラクティブ(双方向的)な作業を行うこともあります。積極的な参加を心がけてください。 【注意】なお、このフランス語IAは週に2回授業があります。	1年次以上	特になし	若干名	2	【前期】週2回開講 月曜4限 (14:40～16:10) 木曜2限 (10:40～12:10)	-	3月30日	4月13日(月)	7月28日(火) 1限(9:30～10:30)

81	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	フランス文法論B	French I A	川島 浩一郎	フランス文法の仕組みを相対的に捉え、言語学的観点から、体系的に理解するための授業です。1年次や2年次で学習した文法を、ひととおり理解できていることが前提です。 つまり、言語学(フランス語学)的な側面をもった授業です。フランス語の運用能力を直接的に高めることを目的とした授業ではありません。しかし文法事項の体系的な理解は、コミュニケーションの実践の基礎としても有益であると思われまます。 この授業では主に、文法知識を利用して「フランス語を理解する」作業を通じて、文法概念と文法事項を再検討していきます。フランス文法の実践には、つまるところ「フランス語を理解する」(解釈)と「言いたいことをフランス語で表現する」(作文)の二通りしかありません。文法理解を深めるための授業であって、翻訳や精読そのものが目的ではないことに注意してください。 【科目の位置づけ】 主に次のことを行うための授業です。 ・フランス語の文法の仕組みを言語学的観点から理解する。 ・講義などを通して、文法の理解を意味の解釈に活用する。 ・文法概念に対して意識的に考察する。 【科目のねらい】 ・フランス語の文法の仕組みを体系的に理解できる。 ・文法の理解を意味の解釈に活用できる。 ・文法概念に対して意識的に活用することができる。	3年次以上	フランス語の基本的な文法知識が必要。定期試験はありません。しかし開講期間に、テストを実施します。	若干名	2	【後期】 水曜3限 (13:00~14:30)	-	3月30日	9月16日(水)	試験なし
82	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	フランス語IB	French I B	川島 浩一郎	前期「フランス語IA」を引き継いで、コミュニケーションの土台となる。フランス語の文を組み立てる際の読み、すなわち文法を、体系的に学習する授業です。フランス語を使ったコミュニケーションの実践に必要不可欠となる、基礎的な文法事項を学びます。言語の長期的な学習過程においては、文法を理解し実践できるようになることが必要です。 【内容】具体的には、目的語代名詞、強勢形代名詞、代名動詞、半過去、大過去、疑問詞、関係代名詞、中性代名詞、単純未来、前未来、現在分詞、ジェロンディフ、受動態、条件法、接続法などの文法項目を学びやすい順番で学習します。 【方法】ひとつひとつの規則を、基本的な文を作る練習問題とおして定着させます。 【目的】フランス語検定4級レベルの能力を1年間で(前期のフランス語IAと後期のフランス語IBでの学習によって)獲得することを目指します。 【授業形式】授業は、講義形式で文法解説を行ったのち、文法理解を中心とした練習問題に取り組みます。教科書で提供されている練習問題を解くことが中心になりますが、補助的なプリントを用いることもあります。ペアで問題を解いたり、教員に聞いて発音練習をしたり、フランス語による一問一答など、インタラクティブ(双方向的)な作業を行うこともあります。積極的な参加を心がけてください。 【注意】なお、このフランス語IBは週に2回授業があります。	1年次以上	特になし	若干名	2	【後期】週2回開講 月曜4限 (14:40~16:10) 木曜2限 (10:40~12:10)	-	3月30日	9月14日(月)	1月25日(月) 5限(15:10~ 16:10)
83	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	フランス文法論A	French Grammar A	川島 浩一郎	フランス文法の仕組みを相対的に捉え、言語学的観点から、体系的に理解するための授業です。1年次や2年次で学習した文法を、ひととおり理解できていることが前提です。 つまり、言語学(フランス語学)的な側面をもった授業です。フランス語の運用能力を直接的に高めることを目的とした授業ではありません。しかし文法事項の体系的な理解は、コミュニケーションの実践の基礎としても有益であると思われまます。 この授業では主に、文法知識を利用して「フランス語を理解する」作業を通じて、文法概念と文法事項を再検討していきます。フランス文法の実践には、つまるところ「フランス語を理解する」(解釈)と「言いたいことをフランス語で表現する」(作文)の二通りしかありません。文法理解を深めるための授業であって、翻訳や精読そのものが目的ではないことに注意してください。 【科目の位置づけ】 主に次のことを行うための授業です。 ・フランス語の文法の仕組みを言語学的観点から理解する。 ・講義などを通して、文法の理解を意味の解釈に活用する。 ・文法概念に対して意識的に考察する。 【科目のねらい】 ・フランス語の文法の仕組みを体系的に理解できる。 ・文法の理解を意味の解釈に活用できる。 ・文法概念に対して意識的に活用することができる。	3年次以上	フランス語の基本的な文法知識が必要。定期試験はありません。しかし開講期間に、テストを実施します。	若干名	2	【前期】 水曜3限 (13:00~14:30)	-	3月30日	4月15日(水)	試験なし
84	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	英語音声学A	English Phonetics A	竹安 大	この講義では、音声学・音韻論における様々な概念を解説し、音声学・音韻論における分析の枠組みを用いて英語の発音の特徴を明らかにしていきます。前期は、調音音声学に焦点を当て、言語の音が作られる仕組みを理解し、英語の個々の音がどのように発音されているかを他人に説明でき、また、自分でも正確に発音できるように目指します。英語の発音の特徴をより深く理解することができるよう、音段無意識に使用している日本語の発音の特徴についても触れ、日本人が英語を発音するうえで特に注意しなければならない点についても理解を深めます。 本授業は、基本的には講義を主とした授業形態で進行しますが、回によっては日常の中に潜む音声・音韻現象の分析等のグループワークを取り入れた授業を行います。	2年次以上	特になし	若干名	2	【前期】 月曜4限 (14:40~16:10)	-	3月30日	4月13日(月)	7月28日(火) 3限(12:30~ 13:30)
85	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	英語音声学B	English Phonetics B	竹安 大	この講義では、音声学・音韻論における様々な概念を解説し、音声学・音韻論における分析の枠組みを用いて英語の発音の特徴を明らかにしていきます。前期は、音声学・音韻論の知識を基礎として、音響音声学および知覚音声学における分析手法を学び、英語の発音の特徴を客観的に把握する力を身に付けます。英語の発音の特徴をより深く理解することができるよう、英語だけでなく音段無意識に使用している日本語についても分析対象とします。 授業は講義(音声分析ソフトの使い方の説明)とグループワーク(実際に英語や日本語の発音を分析する課題)を組み合わせた形式で行います。	2年次以上	特になし	若干名	2	【後期】 月曜4限 (14:40~16:10)	-	3月30日	9月14日(月)	1月19日(火) 3限(12:30~ 13:30)
86	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	韓国言語文化特講D	Special Lecture on Korean Language and Cultures D	柳 忠照	この授業では、東アジアの現代社会におけるジェンダーの問題について一緒に考えていく。特に韓国文学を通じて韓国社会と文化に注目する。ジェンダーとは、生物学的性別ではなく、男性らしさや女性らしさなどの社会・文化的に形成された性別の概念である。 この授業では、主に韓国文学の現代小説を中心に、そのテキストに表れるジェンダー・フェミニズム・マイノリティの問題を一緒に考えていく。講義や映画鑑賞および解説で得た知識をもって、まずは韓国社会におけるジェンダーの問題などの背景を理解する。つぎに韓国文学の関連テキストを講義・討論しながら、東アジアにおける韓国のジェンダーの問題、また日本のジェンダーの問題に対する自分なりの観点を身につけることを目指す。	3年次以上	特になし	若干名	2	【後期】 火曜4限 (14:40~16:10)	-	3月30日	9月15日(火)	1月13日(水) 3限(12:30~ 13:30)
87	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	アジアの文学B	Asian Literature B	柳 忠照	みなさんは(韓流)という言葉をよく耳にしているかもしれませんが、最近、日本では、K-popやドラマや映画など、さまざまな韓国のコンテンツが紹介され、みなさんにも親しみのあるものになっていると思います。これまでの記憶と経験を思い出しながら、韓国・朝鮮の文学作品と映画の内容を確認し、韓国・朝鮮文化を再考する新しい経験をしてみませんか。 この授業では、日本の隣の国である韓国・朝鮮の文学に関する概略的な知識と理解を得ることを目指します。 古くから現代にかけての韓国・朝鮮文学の流れを学び、各時期の韓国・朝鮮文学作品の内容と、その作品が置かれた歴史・社会・文化的な背景についての概略的な知識と理解を得ることができまます。 そして、各時期の主な韓国・朝鮮文学テキストと関連映画に触れてみる(原文や日本語翻訳や映画の鑑賞など)を通して、朝鮮半島に生きた人々の社会や歴史の変化を理解し、現在の韓国・朝鮮の歴史・社会・文化の特徴に対する自分なりの観点を身につけることとなります。	1年次以上	特になし	若干名	2	【後期】 火曜1限 (9:00~10:30)	-	3月30日	9月15日(火)	1月19日(火) 4限(13:50~ 14:50)
88	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	比較文学概論	Introduction to Comparative Literature	林 信哉	・本科目の位置づけ 本科目は、比較文学という学問についての概説を行うものである。日本文学を専門とする学生にもそれ以外の学生にも、比較文学とは、どのような学問であるかをイメージできるようにして、今後の学習につなげるように促すものである。 ・本科目のねらい 比較文学という学問が、どのような必要に応じてどのような経緯で生まれて来たか、どのような学問的特徴があり、どのような実践例があるのかを具体的なかつ概説的に学ぶことで、日本文学の研究において比較文学という方法論がどのように機能するかについて学ぶことができる。また、日本文学を専門としない学生に関しては、分野を超えた学問的知識を分析に活用することでどんなメリットがあるかを学ぶことができる。 本科目の概要： この授業では、比較文学とはどのような学問なのか、どのような方法論を用いるのかを事例に即しながら概説的・総合的に見ていく。 基本的には、比較文学という視点から、日本近代文学を眺めることによる意味があるのかという問題を中心に扱うが、日本文学の海外での受容、文学以外の芸術(絵画・彫刻・音楽)と文学との関係、翻訳など、文学やその関連分野に関わる広い問題中心に対応した授業も行う。	1年次以上	特になし	若干名	2	【前期】 木曜2限 (10:30~12:10)	-	3月30日	4月16日(木)	8月1日(土) 1限(9:30~ 10:30)

89	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	民法入門	Introduction to Civil Law	畑中 久彌	この授業では、 ・民法という法律の骨格、 ・民法という法律を使った問題解決の仕方、 を学びます。 民法の特徴は、人と人との関係の基本を、 ・権利のカタログ、 ・権利の変動、 という形で定めていることです。 日本の民法はとてよく出来ていて、 ピラミッドのようにルールが配置され、 ・言葉が漢字ばかりで非常に抽象的ですが、 ・その分、射程は広く、深い、 です。 そのため、民法の面白さは、反復練習をすれば、 ・法律の言葉を使って、 ・いろいろな人間関係を記述できる、 よくなることにあると思います。 一定の作法に従って、自分なりの絵が描けるようになる、という感じです。 ただし、民法は、 ・私法の土台的な法律であるため、 ・巨大な法典、 となっています。本学法学部では、民法を詳しく学ぶ授業は、 ・8つあり、 ・1年後期～3年後期 に配置されています。 このように民法は巨大な法律であるため、クロスリファレンスが強く、全体像を把握しておくことがとても重要な法律です。 この授業は、そのためのものです。 骨格部分をローラー的に勉強していくので、超重要な条文だけ見ていきます。その分、見晴らしよく民法を見ることが出来ます。	1年以上	特になし	若干名	2	【前期】 水曜1限 (9:00～10:30)	-	3月30日	4月15日(水)	7月24日(金) 5限(15:10～ 16:10)
90	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	民法総則	Civil Law (General Principles)	畑中 久彌	この授業では、 ・民法の最初にある「民法総則」 を学びます。 何が面白いのかというと、 ・人の意思を中心にして世界を説明しようとしていること、 ・反復練習すると、専門用語で人間関係を記述できるようになること、 です。 実益としては、 ・契約を結ぶときのトラブルについて、 ・法律を使って対応できるようになること、 です。 日本の民法を見ていてつくづく思うのは、「なんてうまく出来ているんだろう！」ということです。 130年ほど前にできた法律ですが、その後、いろいろ改正はあったものの、骨格は揺らぎません。 たぶん新世紀～22世紀になっても、基本、今のままだわっていきません。 ヨーロッパ由来の法律ですが、ヨーロッパ2000年の成果をまとめて学んで、いちから作り直したから、 ヨーロッパ以上に整理された内容になっています。 民法総則は、その精髄ともいえる部分で、気が遠くなるほど抽象的ですが、その分、射程は広く、 深いです。授業では、イメージしやすい例を使って勉強を進めます。	1年以上	特になし	若干名	2	【後期】 水曜2限 (10:40～12:10)	-	3月30日	9月16日(水)	1月13日(水) 5限(15:10～ 16:10)
91	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	概説法律学	Outline of Legal Studies	畑中 久彌	人間は、守るべき行為の仕方を設定し、それに違反した者に一定の制裁を加えることによって、集 団としての生存活動を維持してきました。小さな集団から膨大な人々から成る集団に至るまで、多か れ少なかれそのような営みを有しています。それが社会規範です。法は社会規範の一つとして重要 な役割を果たしています。 法が具体的にどのような形で存在するかは、時代によっても地域によっても異なりますが、この授業 では近代から現代にかけての日本の法令を中心に取り上げ、法令の基本的な仕組みと法の一般的 な原則を学びます。 ただ、法令の基本的な仕組みや法の一般的な原則は、例えば「罪刑法定主義」や「法の不遡及 の原則」というように非常に抽象的な言葉で表現されており、なかなか身近に感じられないところがあ ります。そこで、言葉の成り立ちに立ち戻ったり、ニュースなど可能な限り身近な話題を紹介したりしな がら、授業を進めます。	2年以上	特になし	若干名	2	【後期】 月曜5限 (16:20～17:50)	-	3月30日	9月14日(月)	1月13日(水) 3限(15:10～ 16:30)
92	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	概説法律学	Outline of Legal Studies	畑中 久彌	人間は、守るべき行為の仕方を設定し、それに違反した者に一定の制裁を加えることによって、集 団としての生存活動を維持してきました。小さな集団から膨大な人々から成る集団に至るまで、多か れ少なかれそのような営みを有しています。それが社会規範です。法は社会規範の一つとして重要 な役割を果たしています。 法が具体的にどのような形で存在するかは、時代によっても地域によっても異なりますが、この授業 では近代から現代にかけての日本の法令を中心に取り上げ、法令の基本的な仕組みと法の一般的 な原則を学びます。 ただ、法令の基本的な仕組みや法の一般的な原則は、例えば「罪刑法定主義」や「法の不遡及 の原則」というように非常に抽象的な言葉で表現されており、なかなか身近に感じられないところがあ ります。そこで、言葉の成り立ちに立ち戻ったり、ニュースなど可能な限り身近な話題を紹介したりしな がら、授業を進めます。	2年以上	特になし	若干名	2	【後期】 月曜夜1限 (18:00～19:30)	-	3月30日	9月14日(月)	1月18日(月) 夜1限(18:20 ～19:20)
93	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	ベンチャー起業論B	Entrepreneurship B	岡 祐輔	この講義では、企業等や地域社会の問題解決に取り組み、新たな事業と顧客価値を創造できる スキルと志を養います。ベンチャー起業論(前期)で身につけた問題発見および分析などの基本ス キルから解決策の創出により比重を移し、問題発見から解決策を導く発展的・実践的な内容になり ます。 問題を発見し、解決策を創造するためには、分析力(知識・技能)、関係者の調整力(共創 力・粘り強さ)、事業全体の構想力(創造力)など、多くの力を身につける必要があります。 この講義では、通年で企業等に出向き、協働して問題解決を行う実践型プロジェクトを義務付け ています。座学では、問題発見から解決策を作成するまでの一連の手法を学びます。そして座学で インプットした企業等の内部・外部環境分析やビジネスプラン作り方、チームマネジメント、プレゼンな どをプロジェクト活動でアウトプットします。 そのため、受講生全員が土日を含めて講義以外の「課外活動が必要」となります。プロジェクトの 成果報告として、ビジネスプランコンテストも2回の開催を予定しています。また、これらの講義・プ ロジェクトは、受講生全員が主体で運営します。 講師は、MBAの自治体職員として21年間の実務を経験し、民間経営手法を自治体経営に 持ち込み、地域ブランド、観光誘客、特産品開発、中心都市街地や中山間地の活性化などで新 規事業を立ち上げてきました。これらの実務経験を元に、地域の問題解決のための理論と実践的 手法を教授します。	1年以上	学外での活動を行うた め、学生教育研究災害 傷害保険(学研災)に 加入する。また、前・後期 通年での参加を推奨す る。	若干名	4	【後期】週2回開講 火曜3限 (13:00～14:30) 火曜4限 (14:40～16:10)	-	3月30日	4月14日(火)	試験なし
94	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	ベンチャー起業論A	Entrepreneurship A	岡 祐輔	この講義では、企業等や地域社会の問題解決に取り組み、新たな事業と顧客価値を創造できるス キルと志を養います。すなわち、起業に限らず、企業・自治体など組織内・外で、自ら新たな問題を 発見し、解決策(新規事業)を打ち出せる力を身につけます。 問題を発見し、解決策を創造するためには、分析力(知識・技能)、関係者の調整力(共創 力・粘り強さ)、事業全体の構想力(創造力)など、多くの力を身につける必要があります。 この講義では、通年で企業等に出向き、協働して問題解決を行う実践型プロジェクトを義務付け ています。座学では、問題発見から解決策を作成するまでの一連の手法を学びます。そして座学で インプットした企業等の内部・外部環境分析やビジネスプラン作り方、チームマネジメント、プレゼンな どをプロジェクト活動でアウトプットします。 そのため、受講生全員が土日を含めて講義以外の「課外活動が必要」となります。プロジェクトの 成果報告として、ビジネスプランコンテストも2回の開催を予定しています。また、これらの講義・プ ロジェクトは、受講生全員が主体で運営します。 講師は、MBAの自治体職員として21年間の実務を経験し、民間経営手法を自治体経営に持ち込み、地域ブランド、 観光誘客、特産品開発、中心都市街地や中山間地の活性化などで新規事業を立ち上げてしま した。これらの実務経験を元に、地域の問題解決のための理論と実践的手法を教授します。	1年以上	学外での活動を行うた め、学生教育研究災害 傷害保険(学研災)に 加入する。また、前・後期 通年での参加を推奨す る。	若干名	4	【前期】週2回開講 火曜3限 (13:00～14:30) 火曜4限 (14:40～16:10)	-	3月30日	4月14日(火)	試験なし
95	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	人間関係論A	Human Relations A	渡邊 淳一	今日の社会では人間関係の重要性は十分に認識され、カウンセリングやコーチングなどの実務が 多くの企業や組織において必要不可欠なものとなっています。「人間関係論A」は「ベンチャー起業 論」を補完する関連科目として、社会や組織での人間関係を実務家の方々によるオムニバス形式 により、現場に即した観点からケーススタディとして展開していきます。 2000年にノーベル経済学賞を受賞したジェームズ・ジョセフ・ハックマンの研究を始め、近年の調査 や研究で知能指数やペーパーテストなどでは測ることができない非認知能力と呼ばれる能力が、数 値化できる認知能力以上に人生の成功に重要な役割を果たしていることが明らかになっています。非認 知能力はいくつものものがありますが、その代表的なものとして「他者と協力できる社会的能力やコ ミュニケーション力」があります。 「より良い人間関係を作るためにはどうコミュニケーションすれば良いのか」が「人間関係論A」のテーマで す。この授業で学ぶことによって、あなたが近い将来社会に出たときに「どうすれば組織を劣化を防 ぎ、業績アップを実現できるか」をスムーズに理解でき、組織を担い頼りにされる人材に成長できると 思います。 現場の経営の実務や業界の現状に関する話も当然出てくると思います。卒業後の進路を考える 際に役に立って下さい。また、この授業で学んだことを単なる知識として身につけるだけでなく、実 践することで自分の成長につなげていくことを期待しています。	3年以上	特になし	若干名	2	【前期】 水曜2限 (10:40～12:10)	-	3月30日	4月15日(水)	試験なし



96	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	人間関係論B	Human Relations B	渡邊 淳一	今日の社会では人間関係の重要性は十分に認識され、カウンセリングやコーチングなどの実務が多くの企業や組織において必要不可欠なものとなっています。「人間関係論B」は「ベンチャー起業論」を補完する関連科目として、社会や組織での人間関係を実務者の方々によるオムニバス形式により、現場に則した観点からケーススタディとして展開していきます。 2000年にノーベル経済学賞を受賞したジェームズ・ジョセフ・ヘックマンの研究を始め、近年の調査や研究で知能指数やパーソナリティなどでは測ることができない非認知能力と呼ばれる能力が、数値化できる認知能力以上に人生の成功に重要な役割を果たしていることが明らかになっています。非認知能力はいくつかのものがありますが、その代表的なものとして「意欲を高く集中して取り組む集中力」があります。 「モチベーション（＝やる気）を上げていくにはどうすれば良いのか」が人間関係論Bのテーマです。この授業で学ぶことによって、あなたが近い将来社会に出たときに「自分は何を期待されているのか」「どう行動すればよいのか」をスムーズに理解でき、組織を担い頼りにされる人材に成長できると思います。 現場の経営の実務や業界の現状に関する話も当然出てくると思います。卒業後の進路を考える際に役に立てて下さい。また、この授業で学んだことを単なる知識として身につけるだけでなく、実践することで自分の成長につなげていくことを期待しています。	3年以上	特になし	若干名	2	【後期】 水曜2限 (10:40～12:10)	-	3月30日	9月16日(水)	試験なし
97	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	会計学総論	Essential Accounting	長東 航	会計とは、ある経済主体に関する経済現象を、主として貨幣額で測定し、それを記録・整理して作成した情報（会計情報）を、当該経済主体の利害関係者に報告する一連の行為をいう。この会計という行為を研究対象とする学問が、会計学である。 会計は、個人という小さい単位から国家という大きい単位まで様々な経済主体によって行われており、それぞれ重要な役割を果たしているが、特に企業において会計が果たしている役割は、どんなに大きく評価してもすぎることではない。経営意思決定、財産管理、資金調達、人事考課、配当可能額の算定、課税所得の計算など、あらゆる場面で会計情報が利用される。企業会計が、「ビジネスの言語」と称されることもあるのも、あなたが大きな表現というわけではない。 したがって、会計学も企業会計を研究の対象とすることが多く、この講義でも企業会計を中心として取り扱う。なお、企業会計の研究分野は、企業外部の利害関係者（投資家、株主、銀行、税務署など）に対して報告される会計情報を研究対象とする「財務会計論」という分野と、企業内部の利害関係者（経営者など）に対して報告される会計情報を研究対象とする「管理会計論」という分野に大別される。この講義では、やや「財務会計論」の分野を重視した講義を行うが、それは企業会計が、最終的には企業外部の利害関係者向けの内容・形式で会計情報を作成しなければならぬという制約のもとで行われているからである。 この講義は、皆さんが会計学を学び始めるにあたって、まず知っておくべき会計学という学問の全体像を理解してもらうためのものである。「財務会計論」、「管理会計論」、「監査論」、「税務会計論」、「経営分析論」その他の会計諸学を専攻するための基礎としてはもちろん、昨今、社会で強く求められるようになってきている「数字の読めるビジネス・パーソン」をめざすための第一歩として、ぜひ履修してほしい。	2年以上	簿記3級程度の知識があることが望ましい	若干名	2	【前期】 金曜3限 (13:00～14:30)	-	3月30日	4月17日(金)	7月30日(木) 1限
98	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	流通システム論	Distribution System	明神 実枝	皆さんは友達との待ち合わせや時間つぶしにお店に入ったことがありますか。店に入って商品を見てから買うかどうかを決めたことがありますか。値札を見てから商品を買うかどうかを決めたことがありますか。 今では当たり前これらの買物の光景は、いつから当たり前なのでしょうか。 そう遠く昔ではなく、約100年前に始まったインバウンディング以降のことです。そのことにまず驚き、それがいかに実現されてきたのか、その経緯に関心を寄せたいと思います。 インバウンディングが普及され、流通システムが大きな進化を遂げた背景には、偉大なインバウンダー小売経営者が何人いました。皆さんは誰を知っていますか。彼らはどのようなビジネスモデルを構築し、日本の流通システムをどのように進化させたのでしょうか。 このような関心を持って流通システムを理解することが本授業の狙いです。具体的には、日本特有の流通システムを実現した経営者の意思、ビジネスモデルの構築、マーケティング活動などの仕組みについて事例を通して理解し、その際に必要となる理論・概念を身につけます。そして身につけた理論・概念を駆使して、近年の課題の発見、さらには課題に対する解決策の提案までできるようにすることを目指します。 *ドイツの企業でマーケティングに従事した実務経験を活かし、欧米のマーケティングと日本のそれとの違い等も踏まえて講義します。	2年以上	特になし	若干名	2	【後期】 月曜1限 (9:00～10:30)	-	3月30日	9月14日(月)	1月14日(木) 2限
99	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	貿易商務論A	Foreign Trade Management A	岡 陽子	「国際貿易」とは、単純に言えば「商取引が国境を越えて行われること」を指します。しかし、この「国際間」という条件が加わることで、取引にはさまざまな制約や複雑性が生じ、時には摩擦を生み、環境問題や政治問題へと発展することもあります。こうした要因は、ビジネスを遂行する上でのリスクを大きく増幅させます。それにもかかわらず、パンデミックや戦争といった重大な外的ショックによって国際貿易が大きな制約を受けた後も、世界の企業が一斉に国内回帰へと舵を切っているとは言えません。それはなぜでしょうか。単なるコストの問題なのでしょうか。リスクを伴ってでも国際貿易を選択することは、誰の便益にかなっているのでしょうか。そして、今後も世界経済は国境を越えなければ機能し得ないのでしょうか。 本講義では、こうした問いに対して、受講者一人ひとりが自らの考えを持って答えられるようになることを目指します。そのために、国際貿易の成立過程から、貿易が社会・環境・労働形態に及ぼしてきた影響、各国の貿易政策、企業の戦略、消費者にとっての便益、さらには実際に貿易を動かしているビジネス上の意思決定まで、多様なステークホルダーの視点から国際貿易を捉えていきます。その上で、国際貿易を通して見えてくるグローバル化の先に、今後の国際ビジネスがどのように展開していくのかについて、各国の政策や具体的なケースを分析しながら考察を深めます。 現代社会では、モノや資本といった「ハード」だけでなく、アイデアや人材といった「ソフト」もまた、国境を越えて自由に「取引」される時代となりました。このような環境の中で、国家として、また個人として、どのような能力が求められるのでしょうか。本講義では、将来の社会や国家の姿を見通すためのヒントを、教員とともに探っていきます。 担当教員は、国際フォーワーディングおよび貿易コンサルティング業務に20年以上携わってきた実務家教員です。講義では、国際貿易の理論が実務の現場でどのように解釈され、活用されているのか（あるいは、されていないのか）を具体的に取り上げます。各国の貿易政策や多国籍協定の背景にある戦略とは何か。それらは企業の運営や意思決定、さらには私たちの日常生活にどのような影響を及ぼしているのか。身近な事例を通じて、私たちが世界とのつながり、そして政治と国際ビジネスの関係について理解を深めていきます。	2年以上	特になし	若干名	2	【前期】 火曜5限 (16:20～17:50)	-	3月30日	4月14日(火)	8月1日(土) 1限
100	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	貿易商務論B	Foreign Trade Management B	岡 陽子	「国際貿易」とは、単純に言えば「商取引が国境を越えて行われること」を指します。しかし、この「国際間」という条件が加わることで、取引にはさまざまな制約や複雑性が生じ、時には摩擦を生み、環境問題や政治問題へと発展することもあります。こうした要因は、ビジネスを遂行する上でのリスクを大きく増幅させます。それにもかかわらず、パンデミックや戦争といった重大な外的ショックによって国際貿易が大きな制約を受けた後も、世界の企業が一斉に国内回帰へと舵を切っているとは言えません。それはなぜでしょうか。単なるコストの問題なのでしょうか。リスクを伴ってでも国際貿易を選択することは、誰の便益にかなっているのでしょうか。そして、今後も世界経済は国境を越えなければ機能し得ないのでしょうか。 本講義では、こうした問いに対して、受講者一人ひとりが自らの考えを持って答えられるようになることを目指します。そのために、国際貿易の成立過程から、貿易が社会・環境・労働形態に及ぼしてきた影響、各国の貿易政策、企業の戦略、消費者にとっての便益、さらには実際に貿易を動かしているビジネス上の意思決定まで、多様なステークホルダーの視点から国際貿易を捉えていきます。その上で、国際貿易を通して見えてくるグローバル化の先に、今後の国際ビジネスがどのように展開していくのかについて、各国の政策や具体的なケースを分析しながら考察を深めます。 現代社会では、モノや資本といった「ハード」だけでなく、アイデアや人材といった「ソフト」もまた、国境を越えて自由に「取引」される時代となりました。このような環境の中で、国家として、また個人として、どのような能力が求められるのでしょうか。本講義では、将来の社会や国家の姿を見通すためのヒントを、教員とともに探っていきます。 担当教員は、国際フォーワーディングおよび貿易コンサルティング業務に20年以上携わってきた実務家教員です。講義では、国際貿易の理論が実務の現場でどのように解釈され、活用されているのか（あるいは、されていないのか）を具体的に取り上げます。各国の貿易政策や多国籍協定の背景にある戦略とは何か。それらは企業の運営や意思決定、さらには私たちの日常生活にどのような影響を及ぼしているのか。身近な事例を通じて、私たちが世界とのつながり、そして政治と国際ビジネスの関係について理解を深めていきます。	2年以上	特になし	若干名	2	【後期】 火曜5限 (16:20～17:50)	-	3月30日	9月15日(火)	1月25日(月) 1限
101	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	経営財務論	Business Finance	河瀬 宏則	○授業の概要・目的について ビジネスでは、ヒト・モノ・カネといった経営資源を用いるという。経営財務論ではカネについてのマネジメントを扱う。そして、カネのマネジメントがビジネスを支えているのかを考えてみてほしい。講義では初学を想定し、入門的な内容を扱う。 この授業は4部構成である。企業価値がどのように形成されるかを学び（1-4回）、経営財務論の3つの柱とされる、投資政策（5-7回）、資本構成（8-11回）、ペイアウト政策（12-14回）について学習する。これらすべてが企業価値に関わる活動であるが、どのように企業価値に影響するかを学習する。 経営財務論では、企業価値の向上という経営目標のもとで、資金をどのように調達し、どのように配分するかを扱う。この意味で、経営財務論はより少ないインプットでより大きなアウトプットを生み出すという点で経営学の一分野といえる。一方で、希少な資源をいかに効率的に活用するかという点では経済学や、財務諸表を用いて企業にまつわる価値を評価しようという点では会計学の隣接分野でもある。経営学のみならず、そうした分野を専攻する受講者を歓迎する。 ○BYOD (Bring Your Own Device) 科目について この科目はBYOD科目である。ノートパソコンを持参して欲しい。講義の資料はWord・PDF形式のファイルでMicrosoft Teamsで配布する。一部、Microsoft Excelを使って計算することがある。またニッツペーパー及び小テストは、Microsoft Formsを利用する。 ○担当教員の経歴について 授業の一部では、担当教員が金融機関業務での実務経験を活用して行われる。 researchmapで公開されている情報を参照されたい。 <a href="https://researchmap.jp/hk30755781">https://researchmap.jp/hk30755781</a>	2年以上	特になし	若干名	2	【前期】 木曜夜1限 (18:00～19:30)	-	3月30日	4月16日(木)	7月30日(木) 夜1限

102	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	一般化学	General Chemistry	松岡 雅忠	一般化学では、化学科に入学した皆さんがこれから学んでいくことになる現代化学の基礎概念について学びます。特に、化学結合を理解するための基礎となる事項について、量子化学的すなわち電子軌道の観点から理解を深めます。 大学の化学と高校の化学はかなり異なります。そのため、高校で学んだことを活かさないまま（大学生活が）進んでしまい、理論的な理解が追いつかないというケースが多くなります。この講義は、高校化学の知識を保持した状態で量子化学の基礎概念に触れ、高校で教わった内容の意味を正しく理解する機会として、きわめて重要です。 高校時代は「電子は電子殻に規則的におさまっている」、「希ガス型の電子配置は安定である」、「アルミニウムや鉄は不動態をつくと理解（暗記？）してきたかもしれませんが、こういった準軌道を原子、イオンや分子のレベルで考察するのが大学の化学です。電子の軌道やそのエネルギー準位など、量子化学の考え方を導入し、掘り下げて考えてみましょう。 「なぜそうなるのか？」を常に意識して、自分で考える場面を多く提供したいと思います。また、具体的な化合物を例に扱いますので、製法、用途や最新のトピックなどの話題も含みつつ進めます。この講義は、大学で学ぶ初めての無機化学としての役割も担っています。したがって、さらに深く学ぶために、この講義の続きは、無機化学A,Bで扱います。 なお、本講義は教職課程科目ですので、高校までに履修した化学の一般的包括的内容を含みます。	1年次以上	特になし	若干名	2	【前期】 火曜2限 (10:40~12:10)	-	3月30日	4月14日（火）	後日発表
103	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	生態学 I	Ecology I	要 拓雄	近年の環境問題の中心となる課題、すなわち生物多様性の劣化や気候変動を解決するためには、環境と生物の関係に関する学問的知識の理解が必要である。生態学は、環境条件と生物集団の相互作用に関する規則を探求し、解明する学問領域であり、現代の環境問題について考えるときにも基礎となる学問といえる。 本講義では、生物の階層性と生態学の位置付け、包含するテーマについて解説を行い、生物の集団の特性を決定する基礎となる系統進化に関する法則について解説する。環境と生物の個体群特性に関する生活史戦略、トレードオフや、生物群集の種間関係の理論、種の多様性や、食物網構造について解説し、これらの生態学的な特性に関わる基本的な理論について説明する。さらに生物の集団と周囲環境を含めた生態系と、炭素固定や窒素同化といった物質循環環境について講義する。後半では、実際の生態系の世界的な分布、日本での分布の特徴について解説し、人間が生態系から受けている恩恵と活動によって与えている影響について講義する。	2年次以上	特になし	若干名	2	【前期】 金曜1限 (9:00~10:30)	-	3月30日	4月17日（金）	後日発表
104	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	マクロの生物学	Macroscopic Biology	要 拓雄	生物学は「生きていくこと」の理解を目指しています。「生きていくこと」は、それに関わる物質とその反応、そしてその空間的配達が自立的に制御された状態を指し、環境と相互作用して進化する主体を個体と呼びます。この講義では、生物の進化と個体間の相互作用、個体集団間の相互作用、そして個体・集団と環境との相互作用などを紹介し、受講生が生物で起こるさまざまなレベルでの相互作用に関する生物学的な基礎知識とその多面的な見方を身に付けることを目指します。 本講義では、現在起こっている気候変動や外来種などの今日的な環境問題からマクロの生物学を学ぶ意義について説明し、主に個体以上のスケールを対象とした進化の仕組み、種の適応や絶滅、系統進化について講義します。さらに現代生物の3つの大分類、古細菌、細菌、真核生物の特徴や、それらの生態系での機能を概説します。さらに生態学が扱う領域として、環境と生物の分布や多様性、物質循環などが互いにどのような関係にあるのかについて解説します。また、近年、都市計画に重要な景観生態学の基礎についての解説も行います。	1年次以上	特になし	若干名	2	【前期】 金曜4限 (14:40~16:10)	-	3月30日	4月17日（金）	後日発表
105	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	電気磁気学	Electromagnetic Theory	名倉 徹	電気磁気学は電子情報工学の重要な基礎科目の一つで、今後の半導体工学や通信工学などを理解するために必要な科目である。電荷、電界と電位、静電容量、誘電体、磁界、電磁誘導の法則などについて、実践的応用へと発展させるために深く数学解析的に取り扱い、最終的にはマクスウェル方程式を導出する。 企業において研究開発に従事してきた実務経験を活かし、実際に携わった事例等を参考に、講義内容を取捨選択して実践的な講義を行う。	2年次以上	特になし	若干名	2	【前期】 火曜4限 (14:40~16:10)	-	3月30日	4月14日（火）	後日発表
106	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	情報通信機器概論	Principles of Information and Communication Devices	名倉 徹	みなさんが毎日使っているスマホは、最先端の電子情報通信技術の集合体です。この講義では、スマホの構造と仕組みを理解することを通じて、情報通信技術の基礎から最先端までを広く範囲にわたって学びます。電子情報工学科のみならず、スマホは「使って楽しい」デバイスではなく、「作って楽しい」デバイスであってほしい。本講義で、「消費者」から「生産者」へと視点と立場を移すための足がかりにしてほしいと思います。 企業において研究開発に従事してきた実務経験を活かし、実際に携わった事例等を参考に、講義内容を取捨選択して実践的な講義を行う。	1年次以上	特になし	若干名	2	【後期】 木曜3限 (13:00~14:30)	-	3月30日	9月17日（木）	後日発表
107	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	半導体工学	Semiconductor Technology	名倉 徹	【授業内容】 スマホを始めとする電子機器において、その中心的役割を果たしているのが集積回路であり、その回路はシリコンを用いた半導体素子によって構成されている。本講義では、半導体の基本物性を理解し、最も基本的な半導体素子である PN 接合ダイオードおよび MOS トランジスタの基本動作原理について学ぶ。 【ねらい】 半導体の物理現象を理解し、ダイオードとトランジスタ内の電圧・電流がイメージできるようになること。 【位置づけ】 半導体の物理からトランジスタの基本動作原理まで、トランジスタを用いた回路設計や製造プロセスなどは別の講義で。 【授業の進行】 板書による解説型の講義とする。 【実務経験のある教員】 企業において研究開発に従事してきた実務経験を活かし、実践的な講義を行う。	2年次以上	特になし	若干名	2	【後期】 水曜2限 (10:40~12:10)	-	3月30日	9月16日（水）	後日発表
108	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	スポーツ栄養学	Sports Nutrition	川中 健太郎	同様な運動を行っても、その効果は食事・栄養状態によって異なる。したがって、スポーツ選手がトレーニングを効果的に、コンディションを良好に保つためには適切な食事・栄養素摂取が重要である。本講義では、スポーツ選手の競技力向上にコンディション調整の領域に必要なスポーツ栄養に関する基礎的知識と科学的理論を学習する。	1年次以上	特になし	若干名	2	【前期】 火曜3限 (13:00~14:30)	-	3月30日	4月14日（火）	7月24日（金） 4限目
109	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	スポーツ栄養学	Sports Nutrition	川中 健太郎	同様な運動を行っても、その効果は食事・栄養状態によって異なる。したがって、スポーツ選手がトレーニングを効果的に、コンディションを良好に保つためには適切な食事・栄養素摂取が重要である。本講義では、スポーツ選手の競技力向上にコンディション調整の領域に必要なスポーツ栄養に関する基礎的知識と科学的理論を学習する。	1年次以上	特になし	若干名	2	【前期】 火曜4限 (14:40~16:10)	-	3月30日	4月14日（火）	7月24日（金） 4限目
110	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	野外教育概論	Outdoor education outline	葉山 泰典	高度に発達した機械文明を生み出し、ますます複雑化している現代社会は、都市化が進み生活空間の中に自然が年々減少していく中、人間は自然を求める行動を起こしていく。これは、人間の本能的な行動であり、今後ますます増加していく事と思われる。 本講義の前半は、自然の価値を認識し、自然を背景とした生活体験を持つために必要な基礎的知識と技術、後半はキャンプについての基礎知識を学ぶ事を目的とする。	2年次以上	特になし	若干名	2	【前期】 木曜1限 (9:00~10:30)	-	3月30日	4月16日（木）	7月28日（火） 1限目
111	福岡大学	-	福岡大学 キャンパス	レジャー・レクリエーション概論	Introduction to Leisure and Recreation	葉山 泰典	「レジャー・レクリエーション」を論じる際、その背景に存在する「自由時間」との関係を考える必要がある。そのため、この言葉の意味はそれぞれの聞き手にとって日常の過ごし方によって異なり、また同じ人であってもライフステージ（幼児期から高齢期に至る6段階）によって変化するものである。必然的に「多様性を持った言葉である」との認識が必要となる。そして、このレジャー・レクリエーション活動の目指すところはそれぞれのライフステージに応じた「よりよい生活（QOL）の向上」であり、「よりよい健康（Wellness）」にあざと考える。そのため、ワイルドネスという言葉の理解も授業の中に組み込む。 この講座を通じて、レジャー・レクリエーションに関する知見を深め、それを活かした「自身のライフスタイル向上」を考えてもらいたい。そして、「実践的に人に伝えていくことのできるレクリエーション指導者としての基礎を形成すること」が本講座の目標となる。その為、講座の中盤では教育・福祉・地域活動それぞれの側面からレクリエーションの役割について具体的に言及し、「レクリエーション」を通じて社会貢献の在り方を考察していく。また、実際の企画運営時、必要となる「リスクマネジメント」に関して言及し、具体的な企画作成を行う。	2年次以上	特になし	若干名	2	【後期】 金曜3限 (13:00~14:30)	-	3月30日	9月18日（金）	1月18日（月） 5限目
112	福岡歯科大学	-	福岡歯科大学他	福岡の歴史と文化探訪	-	細胞分子生物学講座 細胞生理学分野 教授 藤田 亜美	この科目は我々が現在生活しているこの福岡・博多の地域について考え、知ることを目的とした講座である。福岡の歴史と文化、自然などをさまざまな角度から考え、学んでいきたい。この講座で学んだことを通じて、現在から将来にわたって自分を取り巻く地域や社会とどのように関わり、貢献出来るのかについて考察する。	1年次以上	特になし	若干人 (各大学 10人以上 以内)	1	講義80分×3回 4/24、5/11、6/8 - 現地見学土曜×4回 (4/24は必ず出席すること。加えて、5/9、16、6/8の3回中2回以上は必ず出席すること)	-	4月10日（金）	4月24日（金）	試験なし

113	共同開講 科目	-	西南学院大学他	博多学	-	各大学から選出さ れた担当教員	博多を博多湾や水事情および災害などの「自然」、対外交流、文化普及などの「歴史」、食文化、 外来文化などの「文化」の面から考察する。	学部1年次 以上	特になし ※博多学の現地見学に おいては、見学場所によ り多少の人数調整を行う 可能性があります。	上限150 人（各大 学30人を 目安とす る）	1	集中講義 （約13時間講義 + 実地見学）	-	所属大学の教務 担当窓口にお問い 合わせください。	【実地見学】 5月9日(土) 5月16日(土) 5月30日(土) 6月6日(土) のいずれか1日  【集中講義】 8月20日(木) 8月21日(金) の2日間	試験なし
-----	------------	---	---------	-----	---	--------------------	--	-------------	---	--------------------------------------	---	-----------------------------	---	---------------------------------	---	------